# DR750-2CH LTE
# マニュアル

日本語

www.blackvue.com

# 目次

日本語

# はじめに

日本語

Pittasoft Co., Ltd. の BlackVue ドライブレコーダーをご購入頂き、誠にありがとうございます。

本取扱説明書にはドライブレコーダーの操作法が説明されています。

ドライブレコーダーを使い始める前に本取扱説明書をお読みになり、正しい使い方をご確認ください。

製品性能を改善するため、本取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。

**注**

- BlackVue ドライブレコーダーの製品購入時には、フォーマット済みの microSD カードが付属しています。microSD カードをドライブレコーダーに挿入し、電源をオンにします。microSD カードが初期化されます。

## 安全に関する重要な情報

ユーザーの安全と器物の損傷防止を図るため、本取扱説明書を熟読して、安全指示に従い、ドライブレコーダーを正しく使用してください。

**危険** 以下の指示に従わなかった場合、使用者が死亡したり、器物損傷が発生する恐れがあります。

- **ご自分で本製品を分解、修理、改造しないでください。**
  火災や感電や故障の原因となります。内部の点検や修理はサービスセンターにお任せください。
- **本製品の中に異物が侵入した場合、直ちに電源コードを抜いてください。**
  サービスセンターに修理を依頼してください。
- **運転中にドライブレコーダーを調整しないでください。**
  事故の原因となります。本製品の取付や設定を行う前に、安全な場所に駐車してください。
- **運転者の視界の妨げになる場所に本製品を取り付けないでください。**
  事故の原因となります。
- **破損したり改造された電源コードは使用しないでください。メーカーより提供された電源コードのみをお使いください。**
  破損したり改造された電源コードは、爆発や火災や動作不良の原因となります。
- **濡れた手で本製品を取り扱わないでください。**
  感電の原因となります。
- **本製品を湿気の高い場所や、燃焼性のガスや液体のある場所に取り付けないでください。**
  爆発や火災の原因となります。

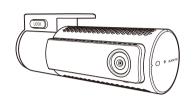
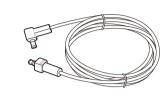
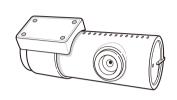
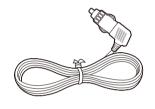
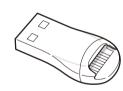
**警告**　以下の指示に従わなかった場合、使用者が死亡したり、重傷を負う恐れがあります。

- **幼児や子供やペットの手の届かない場所に保管してください。**
  小さな部品を飲み込んだり、製品内に唾液が浸入して短絡して爆発することがあります。
- **車内の清掃中に、本製品に直接水やワックスを吹き付けないでください。**
  火災や感電や故障の原因となります。
- **電源コードから発煙したり、異臭が出た場合には、直ちに電源コードを抜いてください。**
  サービスセンターまたは販売店にご連絡ください。
- **電源コードの端子を清浄な状態に維持してください。**
  さもないと、過熱や火災の原因になります。
- **適切な入力電圧を使用してください。**
  さもないと、爆発や火災や動作不良の原因になります。
- **簡単に抜けないように、電源コードをしっかりと差し込んでください。**
  火災の原因になります。
- **他の物を本製品に被せないでください。**
  本製品が変形したり、火災が発生することがあります。本製品や周辺機器は、風通しのよい場所で使用してください。

**注意**　以下の指示に従わなかった場合、使用者が怪我を負ったり、器物損傷が発生する恐れがあります。

- **本製品に直接洗浄液を吹き付けないでください。**
  変色や割れや動作不良の原因となります。
- **本製品を最適な温度範囲 (-20℃〜70℃/-4° F〜158° F) 外で使用した場合、性能が低下したり、動作不良になることがあります。**
- **本製品が適切に取り付けられていることを確認してください。**
  適切に取り付けられていない場合、振動で本製品が落下したり、使用者が怪我をすることがあります。
- **トンネルを出入りする場合、正面から日光が当たる場合、夜間に照明のない場所で撮影する場合には、録画の画質が低下することがあります。**
- **事故で本製品が破損したり電源コードが切断した場合には、録画されません。**
- **濃い色のついた窓ガラスを通じて撮影した場合、録画の画像が歪んだり、不明瞭になることがあります。**
- **本製品を長時間使用した場合、車内温度が上昇したり火傷をする恐れがあります。**
- **microSD カードは消耗品ですので、長期間使用したら交換してください。**
  microSD カードを長期間使用すると、録画できなくなることがありますので定期的に microSD カードの録画能力をご確認になり、必要に応じて交換してください。
- **定期的にレンズを清掃してください。**
  レンズに異物が付着していると、録画の質が低下します。
- **microSD カードがデータを保存、記録している間にmicroSD カードを取り外さないでください。**
  データが破損したり、動作不良になることがあります。
- **ソフトウェアやファームウェアは BlackVue のダウンロードページ (www.blackvue.com) からインストールすることをおすすめします。**
- **本製品 (BlackVueのドライブレコーダー/駐車モードハードワイヤリングキット) を長期間使用しない場合には、電源コードを抜くことをおすすめします。**

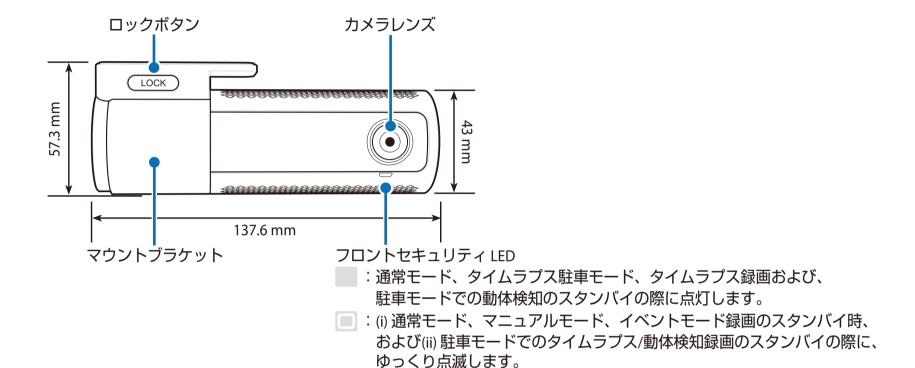
## 構成品

BlackVueのドライブレコーダーを取り付ける前に、以下のアイテムが同梱されているかご確認ください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
|  | フロントカメラ |  | リアカメラ<br>接続ケーブル |  | リアカメラ |
|  | 電源コード |  | クイック<br>スタートガイド |  | プライツール |
|  | マウントブラケット用<br>両面テープ |  | ケーブル<br>クリップ (8 EA) |  | SIMカード取り出し<br>ツール |
|  | microSD カード<br>リーダー |  | microSD カード |  | SIMカード<br>(オプション) |

**注**

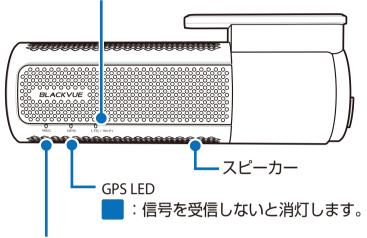
- マニュアルのイラストは、実際の製品と異なる場合があります。
- 製品性能を改善するため、本取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 部品やアクセサリの詳細については、BlackVue のウェブサイト (**www.blackvue.com**) をご覧ください。

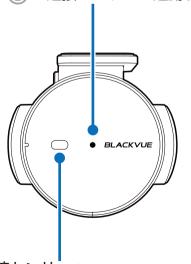
## 概要

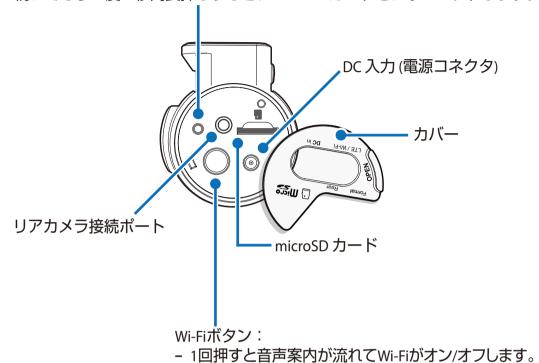
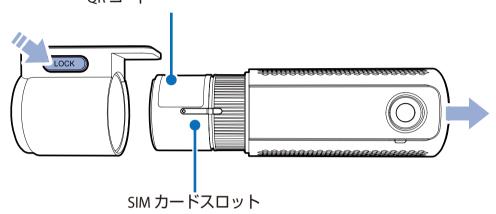
以下の図では、BlackVueドライブレコーダーの各部の名称と機能を説明します。

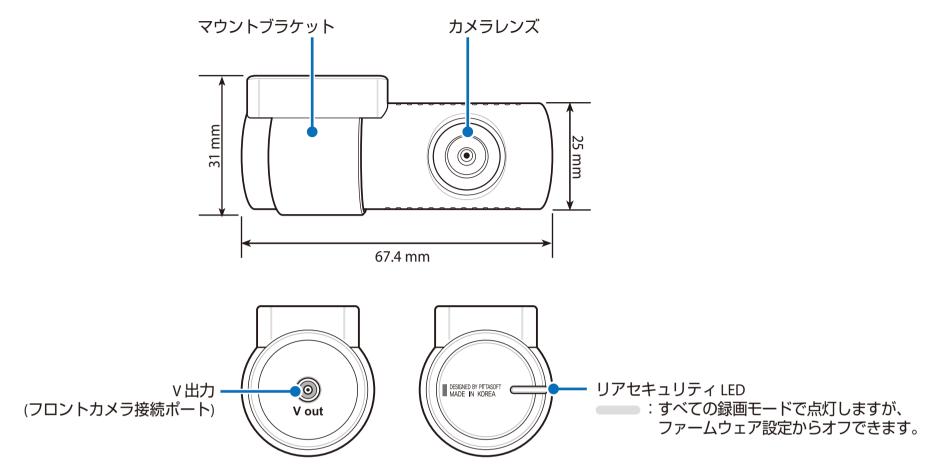
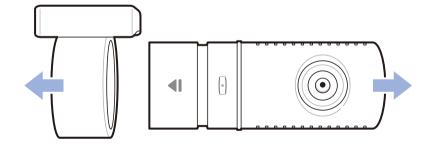
### フロントカメラ

LTE/Wi-Fi LED
：LTEが接続されています
：LTEの接続が解除されています
：Wi-Fiが接続されています
：Wi-Fiへの接続中はゆっくり点滅します。(i) 機能エラーまたは (ii) LTE/Wi-Fiがオン/オフされた時は速く点滅します。

スピーカー

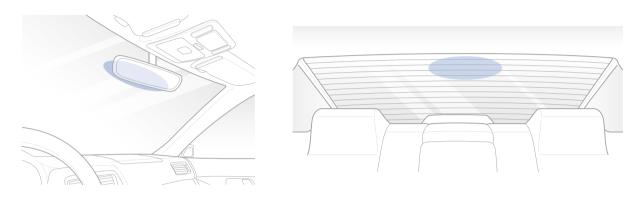
GPS LED
：信号を受信しないと消灯します。

録画 LED
：通常モードではオレンジ色で点灯します。
：録画のスタンバイ時にはオレンジ色で点滅します。
：マニュアルモードとイベントモードでは赤で点灯します。
：駐車モードでのタイムラプスおよび動体検知の際には緑で点灯します。

近接センサーLED
：近接センサーが起動すると点灯します

近接センサー：
センサーに触れたり、センサーの20 mm以内で手をかざすと、下記機能中選択された機能が起動します。利用可能なオプション：
- 録音のオン/オフ（デフォルト）
- マニュアル録画の起動
センサーは完全に無効にすることもできます。

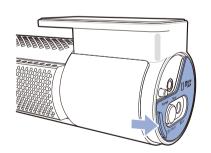
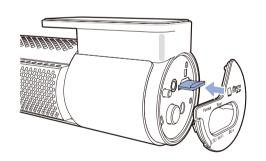
フォーマットボタン：
– 5 秒間長押しした後、音声案内が流れたら、ボタンから手を離してください。
続いてもう一度 5 秒間長押しすると、microSD カードをフォーマットします。
DC 入力 (電源コネクタ)
カバー
リアカメラ接続ポート
microSD カード
Wi-Fiボタン：
– 1回押すと音声案内が流れてWi-Fiがオン/オフします。

## フロントカメラの脱着

- ブラケットからドライブレコーダーを取り外すには、LOCK ボタンを押し、取付ブラケットから車載カメラを引き出してください。
- ブラケットに車載カメラを挿入するには、「カチッ」と音がするまで、取付ブラケットに車載カメラを押し入れてください。
- LTEサービスを使用するにはSIMカードスロットにSIMカードを挿入します。

## リアカメラ

## リアカメラの脱着

- マウントブラケットからリアカメラを取り外すには、ブラケットを保持してリアカメラを引き出してください。
- マウントブラケットにリアカメラを挿入するには、「カチッ」と音がするまで、ブラケットにリアカメラを押し入れてください。

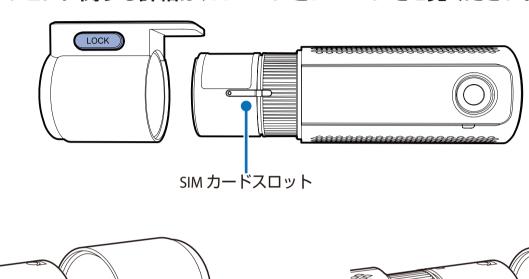
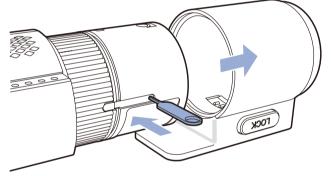
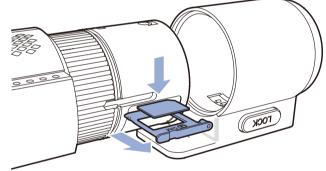
## BlackVue ドライブレコーダーの取り付け

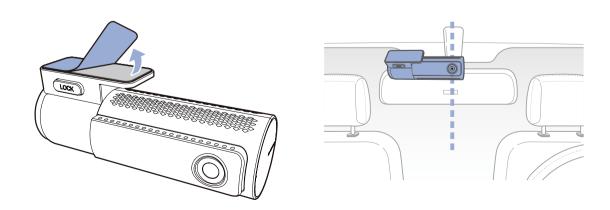
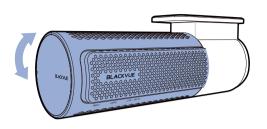
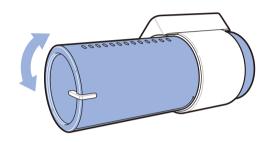
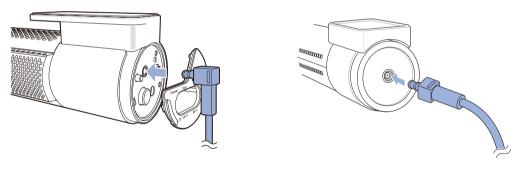
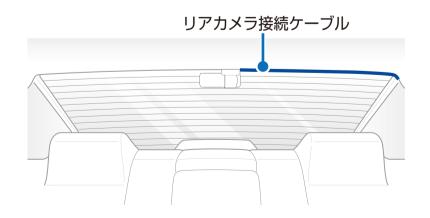
フロントカメラをルームミラーの後ろに取り付けます。リアカメラをリアガラスの上部に取り付けます。取り付ける前に、フロントガラスの汚れをきれいに拭き取り、乾かしてください。

**警告**

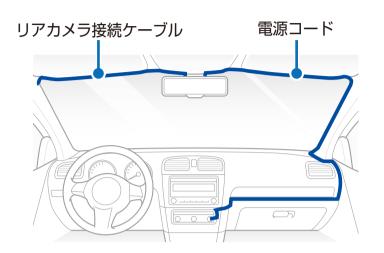
- 運転中の視界の妨げになるような場所には取り付けないでください。

1 車のエンジンを止めます。microSD カードスロットのカバーを開けて、スロットに固定されるまでmicroSDカードをゆっくりと挿入してからカバーを閉じます。

**2** SIMカードを挿入するには、フロントカメラからマウントブラケットを取り外す必要があります。その次にSIMカード取り出しツールでSIMスロットを開けます。

**注**

**SIMカードのアクティベーションに関する詳細は、93ページと94ページをご覧ください。**

ボックスに入っているSIM取り出しツールでスロットを開ける

SIMカードを挿入する

**3** 両面テープから保護フィルムをはがして、ルームミラーの後ろのフロントガラスにフロントカメラを取り付けます。

**4** フロントカメラの本体を回転させ、レンズの角度を調整します。画面内で道路と背景の比が 6:4 になるように、レンズを少し下 (水平面より下方 ≈10°) に向けて設置することをおすすめします。

**5** 両面テープから保護フィルムをはがして、リアガラスにリアカメラを取り付けます。リアカメラの本体を回転させ、レンズの角度を調整します。

**6** リアカメラ接続ケーブルで、フロントカメラ「リアポート」とリアカメラ「V 出力」を接続します。

**7** プライツールを使ってゴム製のウィンドウシールとモールドの端を持ち上げ、その中にリアカメラ接続ケーブルを入れ込みます。

8　電源コードをシガーソケットとフロントカメラに差し込みます。

9　プライツールを使ってフロントガラストリム/モールドの端を持ち上げ、その中に電源コードを入れ込みます。

10　車のエンジンをかけます。BlackVue ドライブレコーダーの電源が入り、録画を開始します。ビデオファイルは microSD カードに保存されます。microSD カードの容量が一杯になると、最新のビデオファイルが一番古いビデオファイルから上書きします (ループ録画)。そのため、常に最新のビデオファイルが保存されます。

11　車のエンジンを止めます。ドライブレコーダーは自動的に録画中止され、電源がオフとなります。エンジンの停止中に駐車モードで録画するには **BlackVue Power Magic** アクセサリーカテゴリー（別売）の駐車モードキットあるいはバッテリーを取り付けしてください。

**注**

- 最大 50個のイベント録画 (衝撃、マニュアル) を、上書きされないようにロックできます。この機能は初期設定では無効になっています。ファームウェア設定でこの機能を有効にして、イベントフォルダが一杯になった場合に新しいイベントファイルで上書きするか、あるいは 50 個のイベントファイルを保護してループ録画フォルダに新しいイベントファイルを保存するかのどちらかを選択できます。microSD カードをフォーマットすると、保護されたイベントファイルも含めた全ての録画ファイルが削除されるのでご注意ください。
- 録画中には録画 LED が点滅 (初期設定) し、GPS 信号を受信すると GPS LED が点灯します。録画モードには次の 4 つがあります：通常モード、イベントモード、駐車モード、マニュアルモード。ドライブレコーダーは通常モードで録画を開始しますが、衝撃を感知するとイベントモードに切り替わり、車両の停止状態が 5 分間続くと駐車モードに切り替わります。ファームウェアの設定によって、近接センサーをタッチすると録音がオン/オフされるか、マニュアル録画が起動するかどちらかを選択できます。
- ドライブレコーダーを初めて使用する場合、ファームウェアが自動的に microSD カードに読み込まれます。ファームウェアが microSD カードに読み込まれたら、パソコンで BlackVue Viewerを使って設定の変更が可能となります。

# スマートフォン (Android/iOS) によるビデオの再生と管理

## ビデオファイルを開く

1 Google Play Store または Apple App Store で BlackVue アプリを検索し、お使いのスマートフォンにインストールします。

2 BlackVue ドライブレコーダーを直接 Wi-Fi 経由でお使いのスマートフォンと「ペアリング」させせます:

a. Wi-Fi ボタンを1回押してWi-FiをOnにします。

b. スマートフォンの「**設定**」画面に移動し、「**Wi-Fi**」を選択して、Wi-Fi がオンになっていることを確認します。

c. ネットワークリストからお使いの BlackVueドライブレコーダーを選択します。ドライブレコーダーの初期設定の SSID は、モデル番号 (例 BlackVue****-******) で始まります。

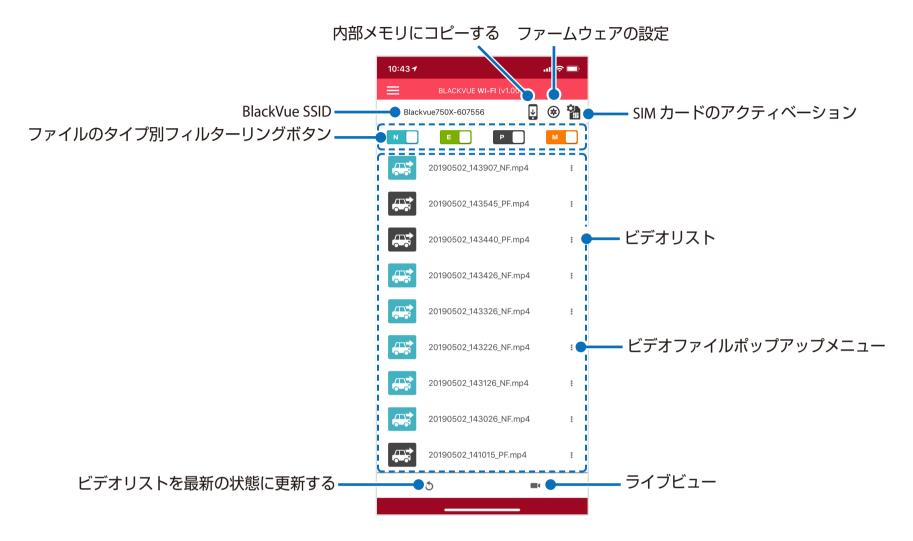
d. パスワードを入力し、接続を選択します。
* 初期設定のWi-Fi SSIDとパスワードは、ドライブレコーダーのラベルまたはパッケージの中にある製品パッドに印刷されています。

e. BlackVue アプリを開いて、BLACKVUE WI-FI を選択します。

**注**

- 直接 Wi-Fi を使うと、10 m の範囲以内にあるスマートフォンとドライブレコーダーをWi-Fi接続できます。
- BlackVue アプリは Android 4.4.2 以降、または iOS 9.0 以降を実行するデバイスで利用できます。
- Wi-Fi SSID とパスワードは、**101** ページと **104** ページの説明に従って変更できます。

# BLACKVUE WI-FIの画面構成

**注**

- 画像は全て、単なる説明の目的で表示されています。実際のアプリの外見は、本書の画像と異なる場合もあります。
- LTE/Wi-Fiおよびクラウドの設定に関する詳細は、**70**ページと**71**ページをご覧ください。

日本語

# ビデオの再生

## ビデオの再生

ビデオリストから再生したいビデオファイルを選択します。

「最新の状態に更新」ボタン をクリックして、ビデオリストを最新の状態に更新します。

**注**

- 「最高」画質の動画再生の可否は、お使いの機器のハードウェアとソフトウェアによって異なります。旧型機では「最高」画質の動画再生がサポートされないことがあります。問題が発生した場合、「クイック再生ファイル」を選択して、お使いの機器の動画再生能力をご確認ください。

## 録画タイプごとにビデオファイルを確認できます

| | | |
|---|---|---|
| N | **通常** | 初期設定では、ドライブレコーダーは通常モードで録画されます。 |
| E | **イベント** | 通常モードまたは駐車モードでドライブレコーダーが衝撃を検出すると、イベントモードに切り替えて衝撃が起こった5 秒前から、イベント録画が保存されます。設定された制限速度を上回った場合にもイベント録画が起動します。 |
| P | **駐車** | 駐車モードには2つのオプションがあります。動体検知駐車モードでは、ドライブレコーダーは、連続的に動画をバッファー（データベースなどの保存領域の余白）に格納します。ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると、動体を検知した 5 秒前から、駐車録画が保存されます。タイムラプス駐車モードでは、ドライブレコーダーは1秒間に1フレームを録画して保存します。これは、30倍速で再生されます。 |
| M | **マニュアル** | 近接センサーに触れるか、20 mm の距離内で指を動かしながら、ファームウェア設定で近接センサーをマニュアル録画に設定すると、マニュアル録画がオンになります。 |

車のアイコンを選択して録画のサムネイルをロードします。
フロントカメラの録画中は、車両アイコンの矢印が右向きになって表示されます。
リアカメラの録画中は、車両アイコンの矢印が左向きになって表示されます。

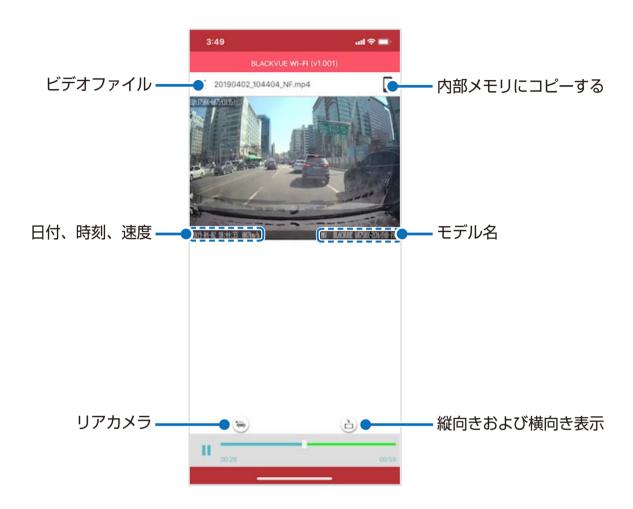
録画ファイル名には、日付、時刻、録画タイプ、カメラの方向が含まれています。

- **録画タイプ：** N: 通常<br>E: イベント<br>P: 駐車<br>M: マニュアル
- **カメラの方向:** F: フロントカメラ<br>R: リアカメラ
- **ファイル名の例:** 20170104_150838_NF.mp4<br>日付と時刻：2017年1月4日、午後3時8分38秒<br>録画タイプ：通常<br>カメラの方向: フロントカメラ

**注**

- N、E、P、M の各ボタンを使って、録画タイプ (通常、イベント、駐車、マニュアル) で、ビデオリストをフィルターします。E フィルターボタンには E (イベント) と I (駐車中の衝撃イベント) 録画が表示されます。
- 駐車モードで録画するには、ドライブレコーダーに常に電源が接続されている必要があります。詳細については**98ページの「オプションアクセサリ」**をご覧ください。

## 表示時間と GPS データの確認

ビデオが録画された時間は、再生画面でビデオの左下に表示されます。録画ビデオに表示される時間が正しくない場合は **58ページの「時刻設定」**または **77** を参照してください。

車両の速度はビデオの左下に表示されます。

スマートフォンを回すか、回転ボタン を押すと、表示モードを縦向きと横向きに切り替えることもできます。

リアボタン を押すと、ドライブレコーダーは後方ビューに切り替わります。

## リアルタイムビデオストリーミング (ライブビュー)

直接 Wi-Fi でドライブレコーダーにスマートフォンを接続すると、現在録画されているビデオをリアルタイムで確認できます。

1. スマートフォンで「**設定**」 > 「**Wi-Fi**」の順に進み、ドライブレコーダーに接続します。
2. BlackVue アプリを開きます。「**BLACKVUE WI-FI**」を選択して、 ボタンを選択します。
3. スマートフォンを回すか、回転ボタン を押すと、表示モードを縦向きと横向きに切り替えることもできます。
4. リアボタン を押すと、ドライブレコーダーは後方ビューに切り替わります。

**注**

- 直接 Wi-Fi でライブビューを見ている時は地図データは表示されません。これは、お使いのスマートフォンがドライブレコーダーのWi-Fiに接続している間はインターネットにアクセスできないためです。

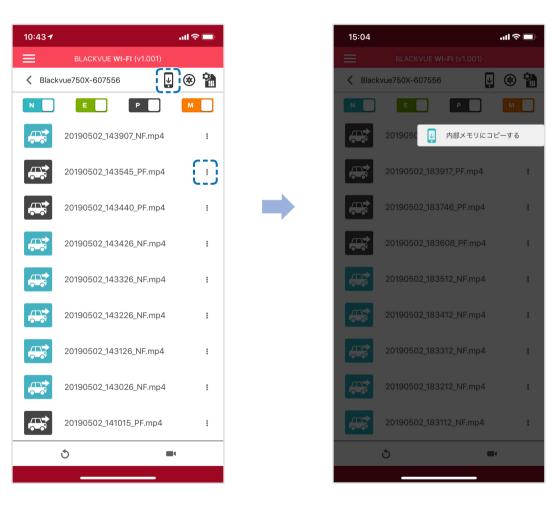
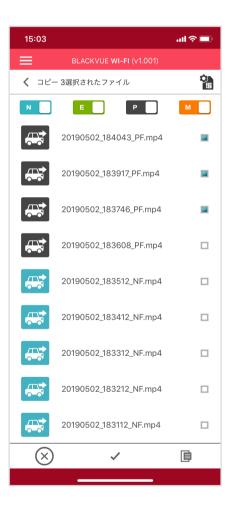
# ビデオの管理

## BLACKVUE WI-FI でビデオを管理する

BlackVue アプリでドライブレコーダー映像を管理することができます。

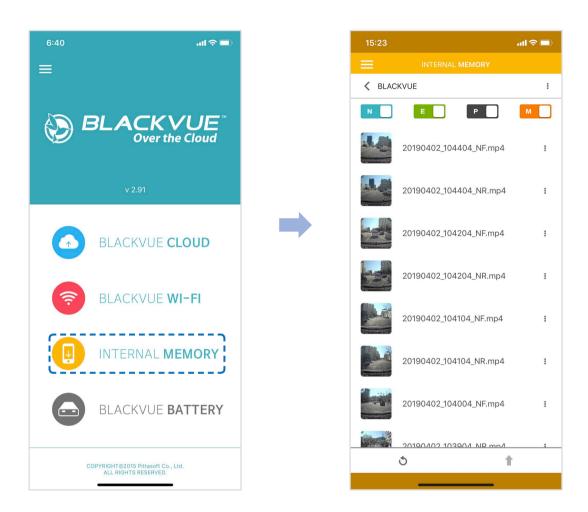
**注**

- microSD カードの容量が一杯になると、最新のビデオファイルが一番古いビデオファイルから上書きします (ループ録画)。そのため、常に最新のビデオファイルが保存されます。

### 内部メモリにコピーする

スマートフォンに個別にファイルをコピーするには、コピーしたいビデオの横にある ⋮ を選択してください。「内部メモリにコピーする」を選択します。

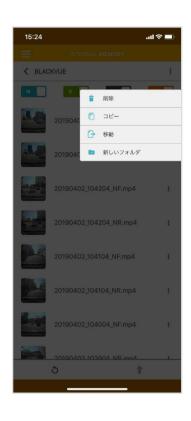
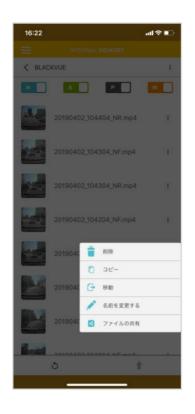
スマートフォンに1度に複数のファイルをコピーするには、 を選択します。コピーしたいファイルを選択するか、 ✓ を選択して全てのファイルを選択します。 を選択するとコピーが始まります。

## 内部メモリでのビデオ管理

BlackVue アプリを開いて「INTERNAL MEMORY」を選択します。

⋮ を選択すると、ファイルオプションが表示されます。ファイルの削除・コピー・移動や、ファイル名の変更、ファイルの共有までできます。

## ビデオの削除

スマートフォンから一度に複数のファイルを削除するには、画面上部の ⋮ を選択し、**削除**を選択します。削除したいファイルを選択するか、✓ を選択して全てのファイルを選択します。🗑 を選択すると選択されたファイルが削除されます。

個別にファイルを削除するには、削除したいビデオの横にある ⋮ を選択してください。**削除**を選択します。

## 新規フォルダを作成する

新規にフォルダを作成するには、画面上部の ⋮ を選択し、**新規フォルダ**を選択します。新規フォルダの名前を入力し、OKを押します。

### ビデオのコピーと貼り付け

一度に複数のファイルをコピーするには、画面上部の ⋮ を選択し、**コピー**を選択します。コピーしたいファイルを選択するか、✓ を選択して全てのファイルを選択します。

を選択すると選択されたファイルがコピーされます。別のフォルダを開き、 を選択すると、そこに選択されたファイルを貼り付けることができます。

個別にファイルをコピーするには、コピーしたいビデオの横にある ⋮ を選択してください。**コピー**を選択します。別のフォルダを開き、 を選択すると、そこにファイルを貼り付けることができます。

### ビデオの移動

1度に複数のファイルを移動するには、画面上部で ⋮ を選択し、**移動**を選択します。移動したいファイルを選択するか、✓ を選択して全てのファイルを選択します。
を選択し、別のフォルダを開き、 を選択すると、そこに選択されたファイルが移動します。

個別にファイルを移動するには、移動したいビデオの横にある ⋮ を選択してください。**移動**を選択します。別のフォルダを開き、 を選択すると、そこにファイルを移動できます。

### ビデオの名前の変更

ビデオの名前を変更するには、名前を変更したいビデオの横にある ⋮ を選択してください。**「名前を変更する」**を選択します。新しい名前を入力し、**OK**を選択します。

### ビデオのアップロード、共有、メールによる送信

共有したいビデオの横にある ⋮ を選択します。「**ファイルの共有**」を選択します。共有するアプリを選択します。利用できるオプションは、お使いのスマートフォンにインストールしているアプリによって異なります。

# パソコン (Windows/Mac) でのビデオの再生と管理

## microSD カードの取り出し

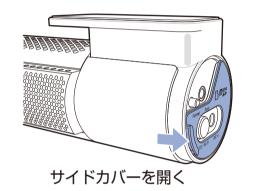
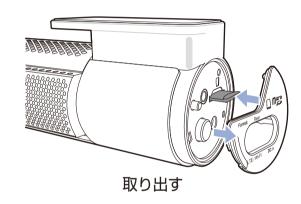
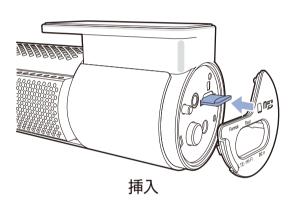
1 電源コードを抜いて、車載カメラの電源をオフにします。

2 microSD カードスロットのカバーを開きます。

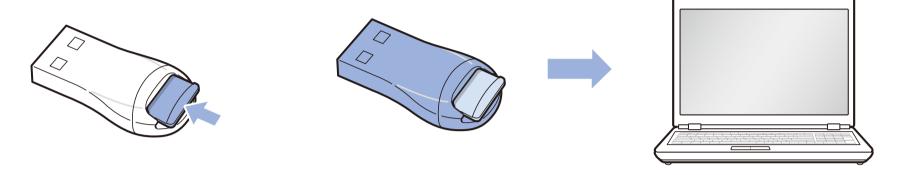
3 microSD カードを取り外すには、カードをやさしく押してロックを解除し、注意深くカードを引き抜いてください。
microSD カードを挿入するには、スロットに固定できるまでmicroSDカードをゆっくりと挿入してからカバーを閉じます。

サイドカバーを開く

取り出す

挿入

## BlackVue Viewer でビデオファイルを開く

1 ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。

2 そのカードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをパソコンに接続します。

3 **「www.blackvue.com」** > **「Support」** > **「Downloads」**の順にクリックし、BlackVue Viewer をダウンロードしてお使いのパソコンにインストールします。

4 BlackVue Viewer を起動します。動画を選択して再生ボタンをクリックするか、選択した動画をダブルクリックすると、再生されます。

# Viewer画面の構成

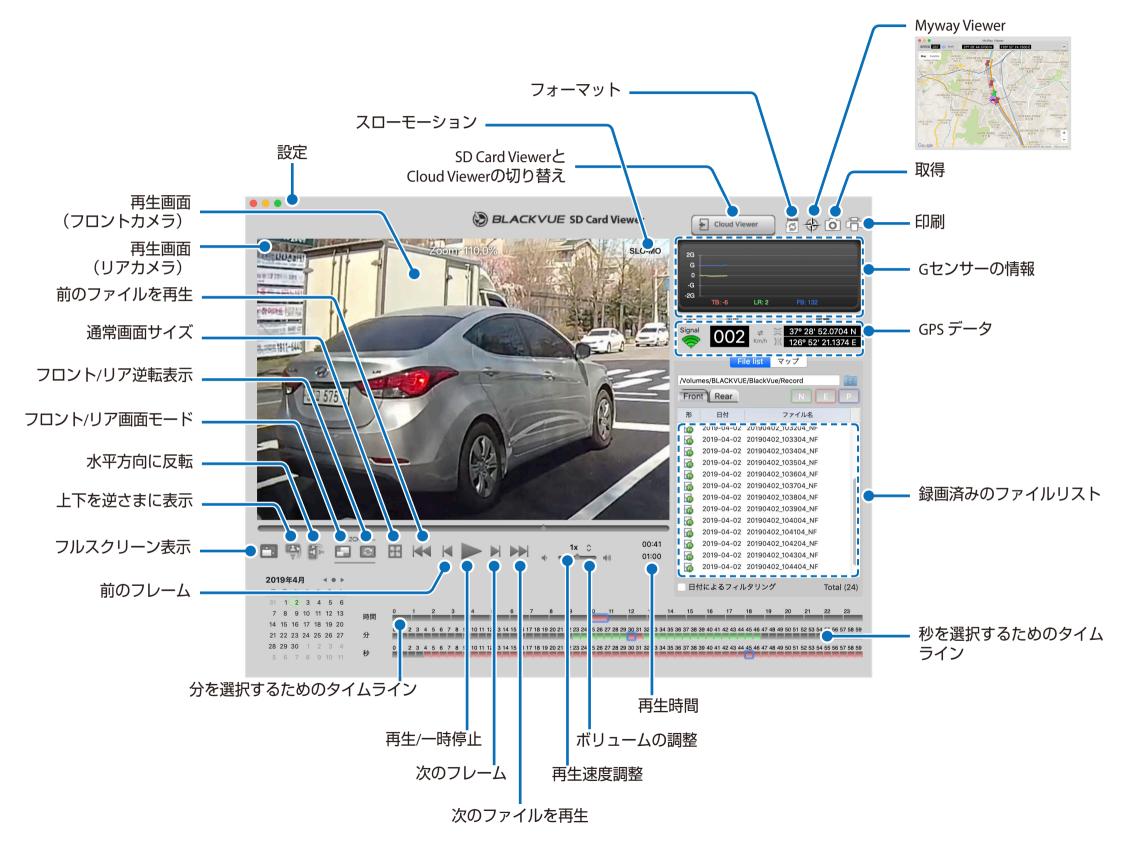
## Windows Viewer

プログラムを起動すると、 SD Card Viewerが表示されます。Cloud Viewer を開くには Switch to Cloud Viewer ボタンをクリックします。

**注**

- 画像は全て、単なる説明の目的で表示されています。実際のプログラムの外観は画像と異なる場合もあります。

## Mac Viewer

プログラムを起動すると、 SD Card Viewerが表示されます。Cloud Viewer を開くには Switch to Cloud Viewer ボタンをクリックします。

# ビデオの再生

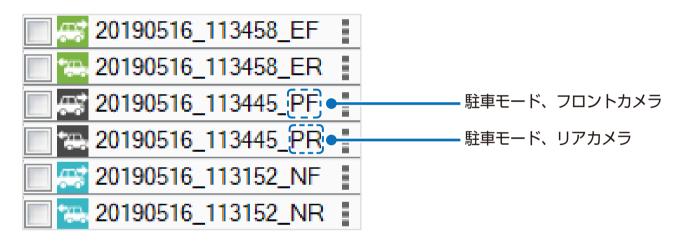
## ビデオの再生

BlackVue Viewer でビデオファイルをダブルクリックすると再生できます。

初期設定では、microSD カード内のファイルが BlackVue Viewer に表示されます。別のフォルダにあるファイルを確認するには、 ボタンをクリックしてフォルダを検索します。

**注**

- お使いのパソコンのハードウェアやソフトウェアによっては、60fps で録画されたドライブレコーダーの動画は、高速(2x、4x 等)で 滑らかに再生できない場合があります。

## 録画タイプごとにビデオファイルを確認できます

- **録画タイプ：** N: 通常<br>E: イベント<br>P: 駐車<br>M: マニュアル
- **カメラの方向:** F: フロントカメラ<br>R: リアカメラ
- **ファイル名の例:** 20170104_150838_NF.mp4<br>日付と時刻：2017年1月4日、午後3時8分38秒<br>録画タイプ：通常<br>カメラの方向: フロントカメラ

N E P M ボタンを使って、録画タイプ別にビデオリストをフィルターリングします。E フィルターボタンには E (イベント) と I (駐車中の衝撃イベント) 録画が表示されます。



| | | |
|---|---|---|
| | **通常** | 初期設定では、ドライブレコーダーは通常モードで録画されます。 |
| | **イベント** | 通常モードまたは駐車モードでドライブレコーダーが衝撃を検出すると、イベントモードに切り替えて衝撃が起こった5 秒前から、イベント録画が保存されます。設定された制限速度を上回った場合にもイベント録画が起動します。 |
| | **駐車** | 駐車モードには2つのオプションがあります。動体検知駐車モードでは、ドライブレコーダーは、連続的に動画をバッファー（ データベースなどの保存領域の余白）に格納します。ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると、動体を検知した 5 秒前から、駐車録画が保存されます。タイムラプス駐車モードでは、ドライブレコーダーは1秒間に1フレームを録画して保存します。これは、30倍速で再生されます。 |
| | **マニュアル** | 近接センサーに触れるか、20 mm の距離内で指を動かして、ファームウェア設定で近接センサーをマニュアル録画に設定すると、マニュアル録画がオンになります。 |

フロントカメラの録画中は、車両アイコンの矢印が右向きになって表示されます。

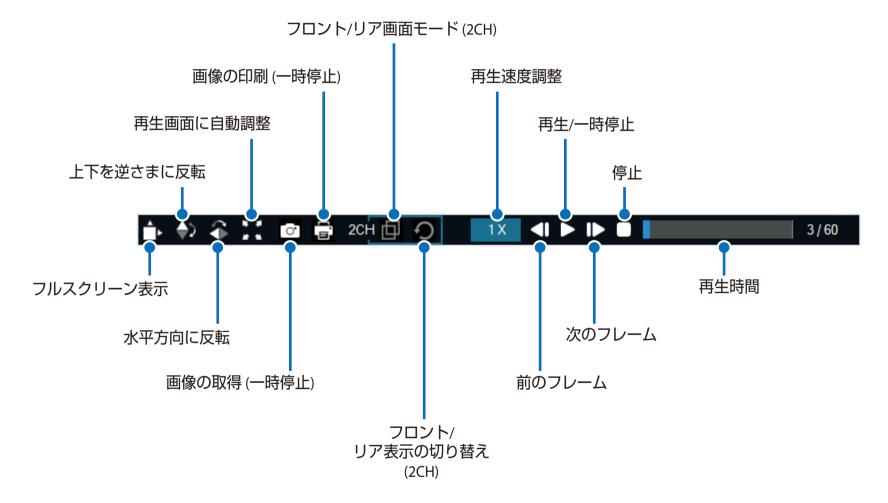
リアカメラの録画中は、車両アイコンの矢印が左向きになって表示されます。

**注**

- 駐車モードで録画するには、ドライブレコーダーに常に電源が接続されている必要があります。詳細については **98ページの「オプションアクセサリ」** をご覧ください。

## 表示時間の確認

ビデオが録画された時間は、再生画面でビデオの左下に表示されます。録画ビデオに表示される時間が正しくない場合は **58ページの「時刻設定」** または **77** を参照してください。

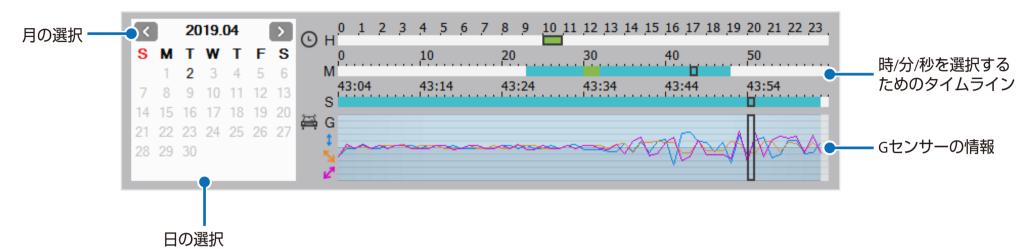
## BlackVue Viewer の使用

## タイムラインと G センサーグラフの検索

タイムラインで、日、時間、分、秒で、録画済みビデオの再生タイムラインを検索することができます。

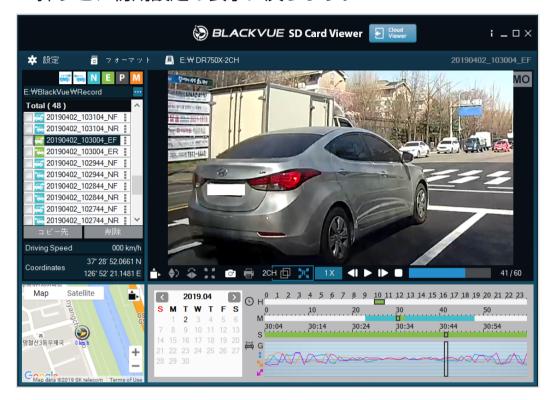
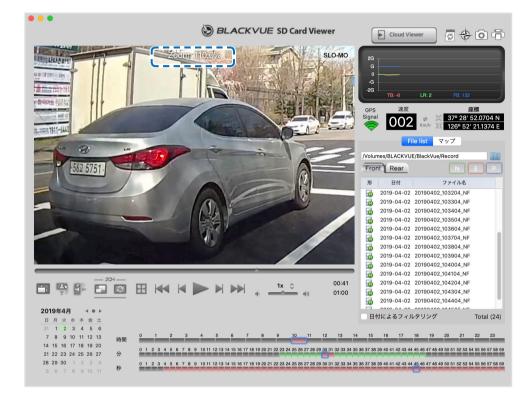
グラフで、衝撃感度 (G センサー) 情報が確認できます。

月の選択

時/分/秒を選択するためのタイムライン

G センサーの情報

日の選択
- 録画のある日は黒で表示されます
- 日付をクリックして録画をフィルターリングします (日付が赤に変化して丸印が付く)

## ズームオプション

- マウスのスクロールホイールズームを使用します。右クリックするとビデオが初期設定のサイズに戻ります。
- 境界をドラッグすると、再生フレームや BlackVue Viewer のサイズが変更できます。
- **全画面表示**：ビデオ画像をダブルクリックすると、フルスクリーン表示になります。もう一度ダブルクリックするか、ESC を押すと、初期設定の表示に戻ります。

Windows

Mac

## GPS データの確認

BlackVue Viewerでビデオを再生すると録画済みのビデオの GPS データが確認できます。マップフレーム上に運転速度と座標軸が表示されます。

**注**

- 駐車モードでは GPS データは記録されません。駐車モードの録画ではマップデータは表示されません。

## ビデオの管理

BlackVue Viewerで録画済みのビデオを管理することができます。microSDカードのフォーマットもできます。

**注**

- 初期設定では、microSD カードが一杯になると、最も古いビデオファイルが上書き録画されます。

### ビデオの停止画像の取得と印刷

1. ファイルリストで、再生したいファイルをダブルクリックします。
2. 「一時停止」ボタンをクリックしてビデオを一時停止します。
3. 「キャプチャ」ボタンを選択すると画像が取得され、「印刷」ボタンを選択すると直ちに印刷されます。

### ビデオの削除

#### Windows ユーザーの場合

1. チェックボックスで、録画済みのビデオリストからビデオを1つ以上選択します。
2. 「**削除**」をクリックします。
   - 録画済みのビデオリストでビデオの横にある をクリックして「**削除**」を選択すると、ビデオを個別に削除できます。

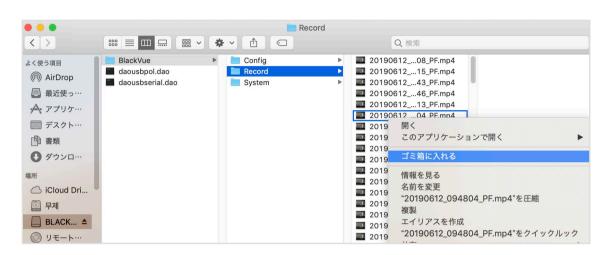
## Mac ユーザーの場合

1 \BlackVue\Record\ に進みます。

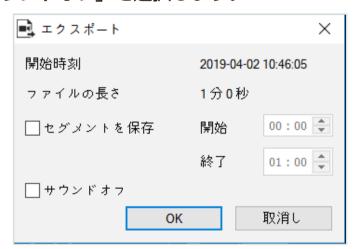
2 録画済みのビデオリストからビデオを選択します。

3 「ゴミ箱に移動」をクリックします。

## ビデオの検索

### Windows ユーザーの場合

1 録画済みのビデオリストでビデオの横にある ⋮ をクリックします。

2 「**エクスポート**」をクリックします。

3 ファイルセグメントを抽出したい場合は、「**セグメントを保存**」を選択し、開始と終了の時間帯指定して編集します。音声なしでエクスポートするには、「**サウンドオフ**」を選択します。

4 **OK** ボタンをクリックします。

5 ファイルを保存するフォルダを選択し、ファイル名を入力します。

6 「**保存**」ボタンをクリックします。

## ビデオのコピー

### Windows ユーザーの場合

1 録画済みのビデオリストでビデオの横にある ⋮ をクリックします。

2 「**コピー先**」をクリックします。

3 ファイルのコピー先フォルダを選択し、ファイル名を入力します。

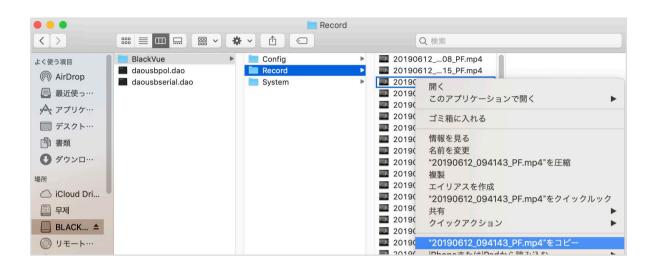
4 「**フォルダの選択**」ボタンをクリックします。

- 一度に2個以上のファイルをコピーするには、ファイル名の横にあるボックスにチェックマークを入れ、「**コピー先**」ボタンを押します。
- ファイルをコピーする際は、セグメント調整ツールとサウンドオフツールは使用できません。

## Mac ユーザーの場合

**1** \BlackVue\Record\ に進みます。

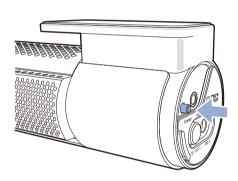
**2** 録画済みのビデオリストからビデオを選択します。

**3** 「"ファイル名"をコピー」をクリックします。

## microSD カードのフォーマット

⚠ **注意**

- microSD カードをフォーマットする前に、必要なビデオファイルをバックアップしておきます。microSD カードをフォーマットすると、保護されたイベントファイルも含めた全ての録画ファイルが削除されるのでご注意ください。保存された設定は影響されません。

### BlackVue でカードをフォーマットする

フォーマットボタンを 5 秒間長押しした後、音声案内が流れたら、ボタンから手を離します。続いてもう一度 5 秒間長押しするとmicroSD カードをフォーマットします。

### BlackVue Viewer (Windows) を使用してフォーマットする

1 microSD カードを microSD カードリーダーに挿入し、リーダーをパソコンに接続します。

2 「www.blackvue.com」 > 「Support」 > 「Downloads」 の順にクリックして、**BlackVue Viewer (Windows)** をダウンロードした後お使いのパソコンにインストールします。

3 パソコンにインストールした **BlackVue Viewer** を起動します。

4 「Format フォーマット」ボタンをクリックし、カードドライブを選択して「OK」をクリックします。

## BlackVue Viewer (macOS) を使用してフォーマットする

1 microSD カードを microSD カードリーダーに挿入し、リーダーをパソコンに接続します。

2 「**www.blackvue.com**」 **>** 「**Support**」 **>** 「**Downloads**」 の順にクリックして、**BlackVue Viewer (Mac)** をダウンロードした後お使いのパソコンにインストールします。

3 パソコンにインストールした **BlackVue Viewer** を起動します。

4 「フォーマット」ボタンをクリックして、左フレームのドライブリストから microSD カードを選択します。

5　microSD カードを選択したら、メインウィンドウで「消去」項目を選択します。

6　「ボリュームフォーマット」から「MS-DOS (FAT)」を選択して、「消去」を選択します。

**注**

- microSD カードを月1回フォーマットすることをおすすめします。
- 録画ビデオの画質が落ちたように思われたら、microSD カードをフォーマットしてください。
- BlackVue製の正規品microSD カードのみをお使いください。その他のカードは、互換性の問題がある可能性があります。PittaSoft Co., Ltd. では、別のメーカー製の microSD カードを使用して発生した問題について、一切責任を負いません。
- Windows ユーザー向け:「マイパソコン」から microSD カードを直接フォーマットするには、microSD カードドライブを右クリックして「フォーマット」を選択します。ファイルシステムを FAT32にして割り当てユニットの単位を 64KBに選択してから「開始」をクリックします。FAT32 が利用できない、または選択できない場合にはBlackVue Viewerを使用してmicroSD カードをフォーマットしてください。

## ファームウェアのアップデート

パフォーマンスの向上と機能更新のため、ファームウェアを定期的にアップグレードしてください。ファームウェアの更新は、**「www.blackvue.com」** > **「Support」** > **「Downloads」**の順にクリックして、ダウンロードできます。

ファームウェアをアップデートしても、保存した設定に影響はありません。

## iOS または Android デバイスでのファームウェアのアップグレード (ファームウェア・オーバー・ジ・エア)

### 直接Wi-Fi経由

**Step-by-stepビデオチュートリアルを見るにはここをクリック**するか、メインメニューから「**ヘルプ**」 > 「**ビデオチュートリアル**」の順に選択します。

お使いのスマートフォンのネット接続状態が安定しているか確認します。

1. BlackVue アプリを開きます

2. を選択して、「**ファームウェアのダウンロード**」を選択します。

3. ドライブレコーダーのモデルとファームウェア言語を選択して、「**OK**」を選択します。

**注**

- ドライブレコーダーに現在インストールされているファームウェア言語を選択してください。アップグレードを完了すると、**73** ページまたは **76** ページで説明されているように、ドライブレコーダーの設定でファームウェア言語を変更できます。

4. ファームウェアバージョンとリリースノートを確認し、「**OK**」を選択してダウンロードを開始します。

5. ダウンロードを完了して「**OK**」を選択すると、ホーム画面に戻ります。

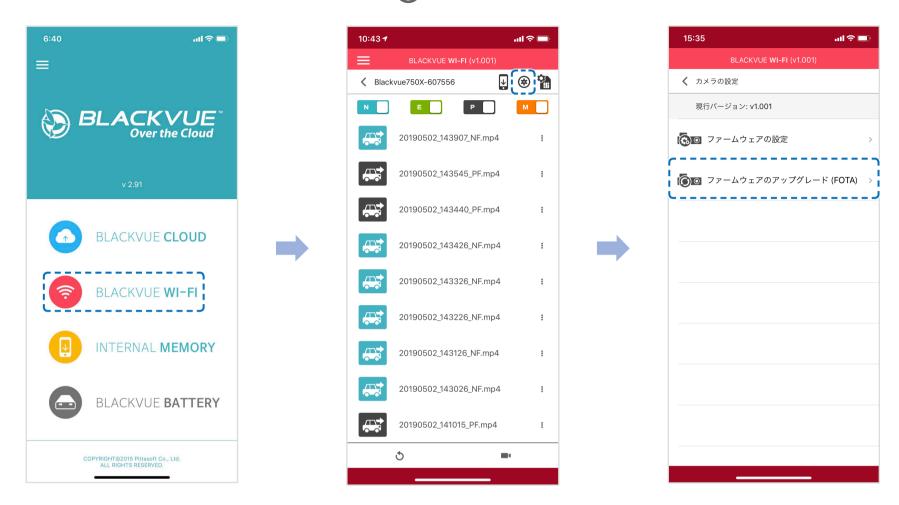
   BlackVue ドライブレコーダーの電源がオンで近くにあるか確認します。

**6** スマートフォンの「**設定**」画面に移動し、「**Wi-Fi**」を選択して、Wi-Fi がオンになっていることを確認します。

**7** ネットワークリストからお使いの BlackVueドライブレコーダーを選択します。ドライブレコーダーの初期設定のSSIDは、モデル番号 (例 BlackVue****-******) で始まります。

**8** パスワードを入力し、接続を選択します。
* 初期設定のWi-Fi SSIDとパスワードは、ドライブレコーダーのラベルまたはパッケージの中にある製品パッドに印刷されています。ドライブレコーダーでこのラベルを見つけるには、ケーブルを抜いてカメラをマウントブラケットから取り外します。

日本語

**9** BlackVue アプリを開きます。「**BLACKVUE WI-FI**」 > > 「**ファームウェアのアップグレード**」の順に選択します。

**注**

- 最初は現在 microSD カードにインストールされているファームウェアバージョンが表示されます。その下に、ステップ 4 でダウンロードしたファームウェアが表示されます。

**10** 「**OK**」を選択して、ファームウェアのアップグレードを適用します。

**11** ドライブレコーダーのファームウェアがアップグレードされます。アップグレードするには数分かかる場合もあります。ファームウェアのアップグレードを完了するとドライブレコーダーが自動的に再起動します。

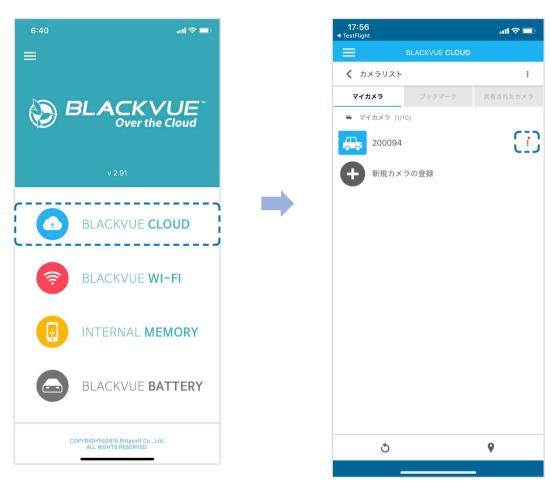
**注意**

アップグレードが完了した後、通常録画が始まるまで、ドライブレコーダーの電源を入れたままにしてください。途中で電源が切れてしまうとアップグレードが中断され、ドライブレコーダーが動作不良になる可能性があります。

## ›› クラウド経由（リモートファームウェアアップグレード）

**注**

- ファームウェアが更新可能になると、ドライブレコーダー名の近くにアイコンが表示されます。
- ファームウェアはドライブレコーダーがクラウドに接続されている場合のみアップグレードできます。

**1** BlackVue アプリを開きます。「BLACKVUE CLOUD」を選択します。3個のドットのあるアイコンを選択します。

**2** [リモートファームウェアアップデート] > [今すぐアップデート]。

ドライブレコーダーがファームウェアをダウンロードして自動的に適用します。

**⚠ 注意**

アップグレードが完了した後、通常録画が始まるまで、ドライブレコーダーの電源を入れたままにしてください。
途中で電源が切れてしまうとアップグレードが中断され、ドライブレコーダーが動作不良になる可能性があります。

**3** アップグレードが成功すると通知されます。.

## パソコン(Windows または MacOS) を使用したファームウェアのアップデート

ファームウェアを最新バージョンに更新して BlackVueドライブレコーダーを最新の状態に維持してください。BlackVue ウェブサイト (**www.blackvue.com**) にアクセスし、お使いの BlackVueドライブレコーダー用の最新ファームウェアリリースを確認してください。

1. microSD カードリーダーに microSD を挿入します。

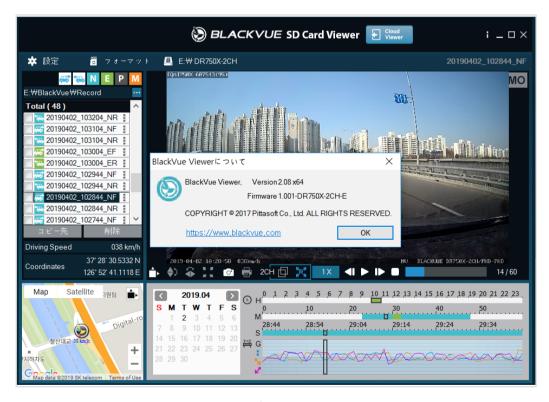
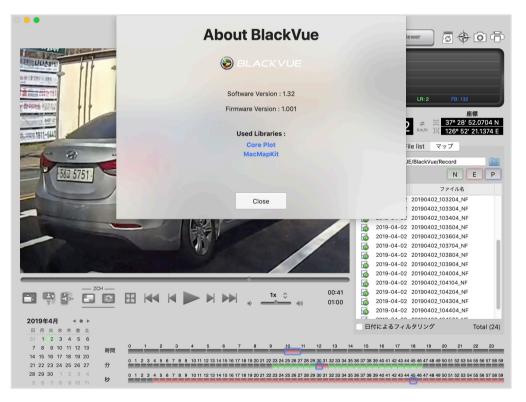
2. パソコンに microSD カードリーダーを接続します。

3. BlackVue Viewerを起動し、「BlackVue Viewerについて 」ボタンをクリックします。
   - Mac を使用している場合、 **BlackVue Viewer** をクリックし、メニューから「BLACKVUEについて」を選択します。

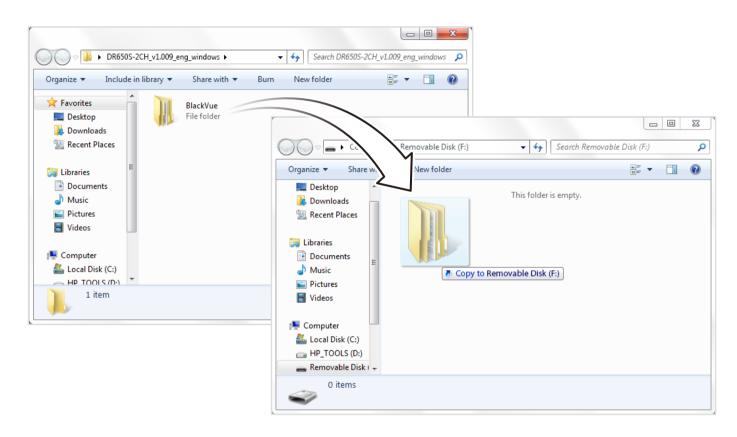
4. お使いの BlackVue ドライブレコーダーの現在のファームウェアバージョンを確認し、最新ファームウェアでない場合にのみ、次の段階に進んでください。

Windows

Mac

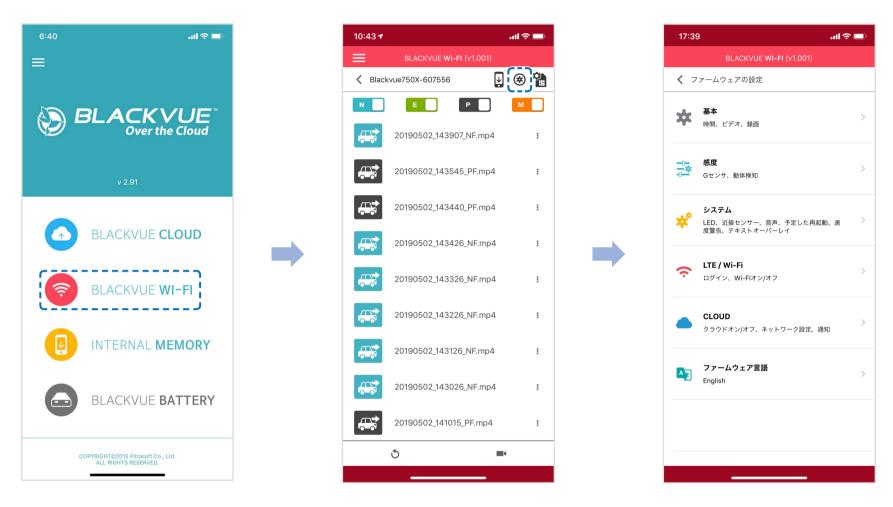
日本語

5 microSD カードをフォーマットします。**45ページの「microSD カードのフォーマット」**を参照してください。

6 BlackVue ウェブサイト (**www.blackvue.com** > Support > Download) にアクセスし、お使いの BlackVueドライブレコーダーにZIP形式の最新ファームウェアをダウンロードします。

7 ダウンロードしたファイルを圧縮解凍し、microSD カードに BlackVue フォルダをコピーします。

8 ドライブレコーダーに microSD カードを挿入し、電源を接続してファームウェアのアップグレードを起動します。アップグレードが完了するまで電源を切らないでください。**途中で電源が切れてしまうとアップグレードが中断され、動作不良になる可能性があります。**

**注**

- ドライブレコーダーの電源が入った状態で、microSD カードを出し入れしないでください。そうでないとデータが破損され、microSD カードが動作不良になります。
- ファームウェアをアップデートしても、保存した設定に影響はありません。
- ファームウェアは以前に保存した言語でアップグレードされます。これを変更したい場合は、**73** ページまたは **76** ページを参照してください。

## スマートフォン (Android/iOS) を使用した設定の変更

直接 Wi-Fi を使って、お使いのスマートフォンと BlackVueドライブレコーダーを「ペアリング」します。（詳細については**19ページの「ビデオファイルを開く」**を参照）

1. スマートフォンで「**設定**」 > 「**Wi-Fi**」の順に進み、ドライブレコーダーに接続します。

2. BlackVue アプリを開きます。**BLACKVUE WI-FI** > ⊛ を選択して、ファームウェア設定メニューにアクセスします。

3. 変更した後、ファームウェア設定メニューに戻り、く を選択して「**保存して閉じる**」を選択します。

⚠ **注意**

- **時間、ビデオ解像度、画質**または**ビデオセグメントの長さ**設定を変更する前に、必要な録画映像をバックアップしてください。上記の設定のいずれかを変更して保存すると、最適のパフォーマンスを確保するために、ドライブレコーダーは microSD カードをフォーマットし、保護されたイベントファイルを含めてカードに保存されたすべての録画を削除します。

日本語

## 基本設定

## 時刻設定

お住まいの地域のタイムゾーンを選択すると GPS と自動同期します。もしくは、**マニュアル時間設定**を起動して、自分で日時を設定することもできます。

注

- 初期設定は「GMT +9時間」です。
  GMT 時間オフセットの例：
  - GMT-7: ロサンゼルス
  - GMT-4：ニューヨーク
  - GMT+0：ロンドン
  - GMT+1: パリ
  - GMT+3：モスクワ
  - GMT+8：シンガポール
  - GMT+9：ソウル
  - GMT+10：シドニー

  お住まいの地域の GMT オフセットが不明な場合には、**https://greenwichmeantime.com/**で、最寄の都市を検索してください。
  * 「**夏時間**」を選択すると、表示される時間が標準時間より1時間早く設定されます。
- 時間をマニュアルで設定する場合は、BlackVue を使用する時間に設定してください (現在の時刻ではなく)。

日本語

## ビデオ設定

### 画質

解像度は「FHD@60 + FHD@30」で固定されます。録画の画質 (ビットレート) を調整することができます。設定リスト：

- 最高（エクストリーム）（フロント：25 Mbit/s、リア：10 Mbit/s)
- 最高 (フロント：12 Mbit/s、リア：10 Mbit/s)
- 高 (フロント：10 Mbit/s、リア：8 Mbit/s）
- 通常 (フロント：8 Mbit/s、リア：6 Mbit/s）

画質を上げると、ビデオファイルのサイズが大きくなります。それに比例して、読み込みやコピーの時間も長くなります。
お使いのスマートフォンが「最高」画質でのビデオストリーミングをサポートしない場合、録画をスマートフォンにコピーし、内部メモリで再生してください。もしくは、「クイック再生」オプションを選択することもできます。

## 改良型夜間映像

本ドライブレコーダーは、夜間映像をより鮮明に録画できるナイトモード機能を搭載しています。ナイトモードを起動したい場合は「改良型夜間映像」を有効にしてください。これは常時有効にすることも、駐車モード中のみ起動することもできます。

## 明るさ(フォント)

フロントカメラの録画照度レベルを調整することができます。

## 明るさ(リア)

リアカメラの録画照度レベルを調整することができます。

## 録画設定

### 通常録画

オフにすると、ドライブレコーダーは通常モードで録画できません。

### 駐車モード録画

これを有効にした場合、車両が 5 分以上停止すると通常モードから駐車モードに切り替わります。駐車モードには2つのオプションがあります。「モーション・衝撃検知」を選択した場合、ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると、駐車録画が保存されます。Gセンサーが衝撃や衝突を検知すると、ドライブレコーダーは別途でイベント録画ファイルを保存します。

もしくは、「タイムラプス」を選択した場合、ドライブレコーダーは、1秒で1フレームを連続的に録画し保存します。これは、30倍速で再生されます。Gセンサーが衝撃や衝突を検知すると、ドライブレコーダーは通常速度で、別途でイベント録画ファイルを保存します。

日本語

## 駐車モードでのリアカメラ録画

オンにすると、フロントカメラとリアカメラが同時に録画します。

オフにした場合、駐車モードになった5分後にリアカメラの録画が停止します。通常モードになるとリアカメラは録画を再開します。

## 音声録音

オフにするとドライブレコーダーは音声を録音しません。

## 日時表示

ビデオの日時表示をオン・オフします。

## 速度の単位

km/h か MPH かオフを選択します。

## イベントファイルをロックする

このオプションを起動すると、以下の録画タイプがロックされるので、新たに録画を行なっても上書きされなくなります。

- 通常および駐車モード (E) 中の衝撃イベント録画、および
- マニュアル録画 (M)。

ファイルは最高50個までロックできます。この上限に達した後で新しい録画をロックするには、microSD 内のロックされたファイルを確認して空き容量を増やすか、「一杯になったらロックされた新製品イベントファイルを上書きする」を有効にしてして最も古いビデオファイルが上書きできるようにしてください。

## フロントカメラの回転

フロントカメラを上下を逆さまに取り付けた場合、この設定でフロントカメラの画像を180°回転させることができます。

## リアカメラの方向

この設定を使用して、リアカメラの画像を180°回転したり、動画を鏡像にすることができます。

# 感度設定

## Gセンサー (通常モード)/Gセンサー (駐車モード)



Gセンサーは、上下、左右、前後の 3 軸で車体の動きを測定します。Gセンサーが大きな動きや急な動き (衝撃や衝突) を検知すると、イベント録画が起動します。小さな事故や衝突ではイベント録画が起動しないように感度を調節できます。衝撃検知によるイベント録画をオフにするには、Gセンサーの感度をオフに設定します。

## モーション検知 (駐車モード)

モーション検知の駐車モードでは、ドライブレコーダーで連続的に動画がバッファーに格納され、ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると、駐車録画が保存されます。

風や雨によるわずかな動きで録画が起動しないように、動体検知の感度を調節することができます。感度調整の際には、車両周囲を考慮に入れてしてください。さらに、風に煽られる樹木や遠い場所にある移動物体によって不要な動体が録画されないように、検知領域を選択することができます。初期設定では全領域が選択されています。特定の領域の動体検知を無視したい場合は、その選択を外してください。

# システム設定

## LED

### 録画ステータス

録画ステータス LED をオン・オフできます。

### フロントセキュリティ (通常モード)

通常モードでフロントセキュリティ LED をオン・オフできます。

### フロントセキュリティ (駐車モード)

駐車モードでフロントセキュリティ LED をオン・オフできます。

### リアセキュリティ

リアセキュリティ LED がオン・オフできます。

### LTE/Wi-Fi

LTE/Wi-Fi LEDをオン・オフできます。

## 近接センサー

近接センサーの機能を選択することができます。利用可能なオプション：

- 録音のオン/オフ（デフォルト）
- マニュアル録画の起動

センサーは完全に無効にすることもできます。

## 音声ガイド

聞きたい音声ガイド (アナウンス) を調整することができます。

### 駐車モードで検出された衝撃

駐車モードを終了する際に、駐車モード中に衝撃が検知されていたか否かが通知されます。ただし、駐車モードが終了する前の3分間に検知された衝撃は無視されます。

## 音量

音声ガイド (アナウンス) の音量を調整することができます。

## 予定の再起動

安定性を向上させるために、駐車モードで、1日1回、設定時間に車載カメラは自動的に再起動されます。ドライブレコーダーが設定時間に録画中の場合は、予定の再起動はスキップされます。

再起動の予定時間を有効/無効にしたり、変更することができます。初期設定の再起動時刻は 午前 3 時です。

## 速度アラート

速度アラートの制限速度 (300 km/h (200 MPH) まで) を設定します。車両速度が指定の制限速度を上回ると、ドライブレコーダーからビープ音が聞こえてイベント録画に切り替わります。イベント録画ファイルが1つ保存されるとドライブレコーダーは通常モード録画に戻ります。

## ユーザーテキストオーバーレイ

英文字 (A～Z、a～z)、数字 (0～9)、記号 (:; ‘/+-_()$#) を組み合わせて、20 文字までのユーザーテキストオーバーレイを作成することができます。このテキストは録画されたビデオの左上に重ね表示されます。

# LTE/Wi-Fi

## Wi-Fiログイン認証情報

ドライブレコーダーの SSID と Wi-Fi のログインパスワードを変更することができます。

## Wi-Fi 自動解除

「Wi-Fi自動解除」を有効にすると、10分間動作しなかった場合にWi-Fiが自動的に解除されます。これを無効にすると、Wi-Fiは常時動作し続けます。

また、ドライブレコーダー上のWi-Fiの実ボタンを押すと、マニュアルでWi-Fiのオンオフを切り替えることができます。

# Cloud 設定

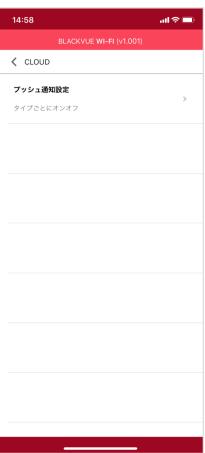
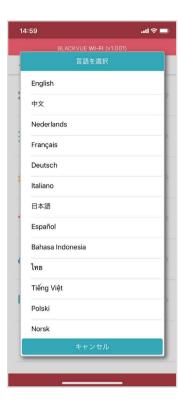
17:39
BLACKVUE WI-FI (v1.001)
ファームウェアの設定
基本
時間、ビデオ、録画
感度
Gセンサ、動体検知
システム
LED、近接センサー、音声、予定した再起動、速度警告、テキストオーバーレイ
LTE / Wi-Fi
ログイン、Wi-Fiオン/オフ
CLOUD
クラウドオン/オフ、ネットワーク設定、通知
ファームウェア言語
English

14:58
BLACKVUE WI-FI (v1.001)
CLOUD
プッシュ通知設定
タイプごとにオンオフ

日本語

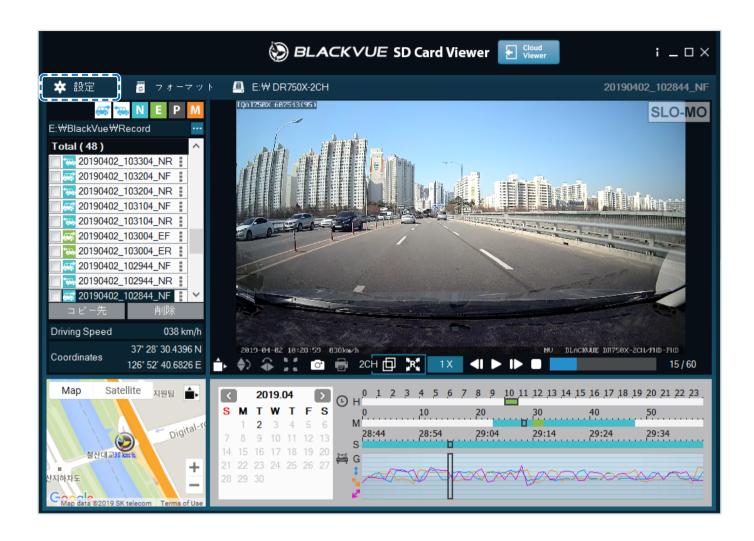
## プッシュ通知設定

プッシュ通知を受信したい場合を選択できます。

# FW 言語



ドライブレコーダーのファームウェア言語を変更できます。

## ▶ パソコンで(Windows/Mac)で設定を変更する

■ Settings 「設定」ボタン (Windows) または  BlackVue Viewer メニュー (mac OS) を選択して、BlackVue 設定パネルを開きます。BlackVue の設定の多くを変更し、その操作をカスタマイズできます。

# BlackVue Viewer の設定

## 言語の選択

ドロップダウンリストから、BlackVue Viewer インターフェイスで使用する好みの言語を選択します。

## マップ上の速度単位

マップに表示されている速度単位を変更します。

## マップサービスの選択

使用するマッピングサービスを変更します。

## ピクチャーインピクチャー (PIP) 再生

PIPビューで、動画をスムーズに再生できないパソコンがあります。この問題が発生した場合は、PIP再生を無効にしてください。

## ファームウェアの設定

FW 言語ドロップダウンリストからファームウェアで使用する言語を選択します。選択された言語でドライブレコーダーの音声アナウンスが行なわれます。

⚠ **注意**

- **時間**と**画質**設定を変更する前に、必要な録画ファイルをバックアップしてください。上記の設定のいずれかを変更して保存すると、最適のパフォーマンスを確保するために、ドライブレコーダーは microSD カードをフォーマットし、保護されたイベントファイルを含めてカードに保存されたすべての録画を削除します。

# 基本設定

## 時刻設定

お住まいの地域のタイムゾーンを選択すると GPS と自動同期します。もしくは、**マニュアル時間設定**を起動して、自分で日時を設定することもできます。

**注**

- 初期設定は「GMT +9時間」です。
  GMT 時間オフセットの例：
  - GMT-7: ロサンゼルス
  - GMT-4：ニューヨーク
  - GMT+0：ロンドン
  - GMT+1: パリ
  - GMT+3：モスクワ
  - GMT+8：シンガポール
  - GMT+9：ソウル
  - GMT+10：シドニー
  お住まいの地域の GMT オフセットが不明な場合には、**https://greenwichmeantime.com/**で、最寄の都市を検索してください。
  * 「**夏時間**」を選択すると、表示される時間が標準時間より1時間早く設定されます。
- 時間をマニュアルで設定する場合は、BlackVue を使用する時間に設定してください (現在の時刻ではなく)。

## ビデオ設定

### – 画質

解像度は「FHD@60 + FHD@30」で固定されます。録画の画質 (ビットレート) を調整することができます。設定リスト：

- 最高（エクストリーム）（フロント：25 Mbit/s、リア：10 Mbit/s)
- 最高 (フロント：12 Mbit/s、リア：10 Mbit/s)
- 高 (フロント：10 Mbit/s、リア：8 Mbit/s）
- 通常 (フロント：8 Mbit/s、リア：6 Mbit/s）

画質を上げると、ビデオファイルのサイズが大きくなります。それに比例して、読み込みやコピーの時間も長くなります。

### – 改良型夜間映像

本ドライブレコーダーは、夜間映像をより鮮明に録画できるナイトモード機能を搭載しています。ナイトモードを起動したい場合は「改良型夜間映像」を有効にしてください。これは常時有効にすることも、駐車モード中のみ起動することもできます。

### – 明るさ(フォント)

フロントカメラの録画照度レベルを調整することができます。

### – 明るさ(リア)

リアカメラの録画照度レベルを調整することができます。

## 録画設定

**– 通常録画**

オフにすると、ドライブレコーダーは通常モードで録画できません。

**– 駐車モード録画**

これを有効にした場合、車両が 5 分以上停止すると通常モードから駐車モードに切り替わります。駐車モードには2つのオプションがあります。「モーション・衝撃検知」を選択した場合、ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると、駐車録画が保存されます。Gセンサーが衝撃や衝突を検知すると、ドライブレコーダーは別途でイベント録画ファイルを保存します。

もしくは、「タイムラプス」を選択した場合、ドライブレコーダーは1秒間に1フレームを連続的に録画して保存します。これは、30倍速で再生されます。Gセンサーが衝撃や衝突を検知すると、ドライブレコーダーは通常速度で、別途でイベント録画ファイルを保存します。

**– 駐車モードでのリアカメラ録画**

オンにすると、フロントカメラとリアカメラが同時に録画します。

オフにした場合、駐車モードになった5分後にリアカメラの録画が停止します。通常モードになるとリアカメラは録画を再開します。

**– 音声録音**

オフにするとドライブレコーダーは音声を録音しません。

**– 日時表示**

ビデオの日時表示をオン・オフします。

### – 速度の単位

km/h か MPH かオフを選択します。

### – イベントファイルをロックする

このオプションを起動すると、以下の録画タイプがロックされるので、新たに録画を行なっても上書きされなくなります。

- 通常および駐車モード (E) 中の衝撃イベント録画、および
- マニュアル録画 (M)。

ファイルは最高50個までロックできます。この上限に達した後で新しい録画をロックするには、microSD 内のロックされたファイルを確認して空き容量を増やすか、「一杯になったらロックされた新製品イベントファイルを上書きする」を有効にしてして最も古いビデオファイルが上書きできるようにしてください。

### – フロントカメラの回転

フロントカメラを上下を逆さまに取り付けた場合、この設定でフロントカメラの画像を180゜回転させることができます。

### – リアカメラの方向

この設定を使用して、リアカメラの画像を180゜回転したり、動画を鏡像にすることができます。

# 感度設定

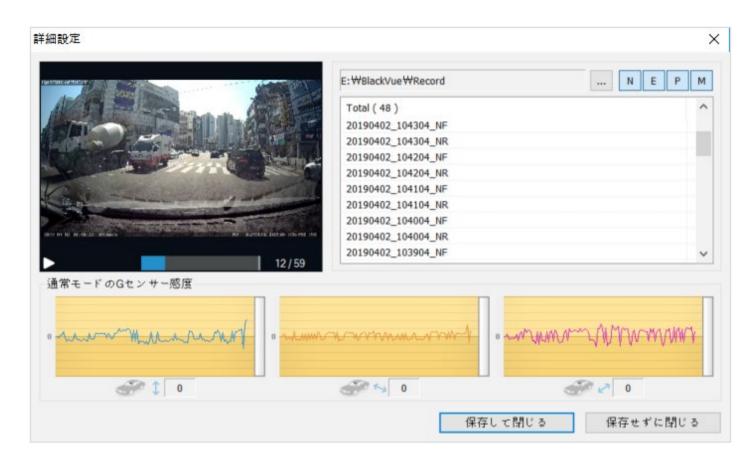
## Gセンサー (通常モード)/Gセンサー (駐車モード)

Gセンサーは、上下、左右、前後の 3 軸で車体の動きを測定します。Gセンサーが大きな動きや急な動き (衝撃や衝突) を検知すると、イベント録画が起動します。小さな事故や衝突ではイベント録画が起動しないように感度を調節できます。衝撃検知によるイベント録画をオフにするには、Gセンサーの感度をオフに設定します。

## モーション検知 (駐車モード)

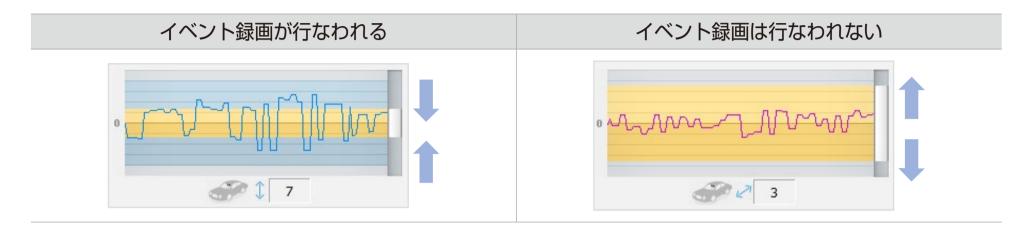
動体検知（駐車モード）では、車載カメラで連続的に動画がバッファーに格納され、ドライブレコーダーの視野内で動体が検知されると駐車録画が保存されます。

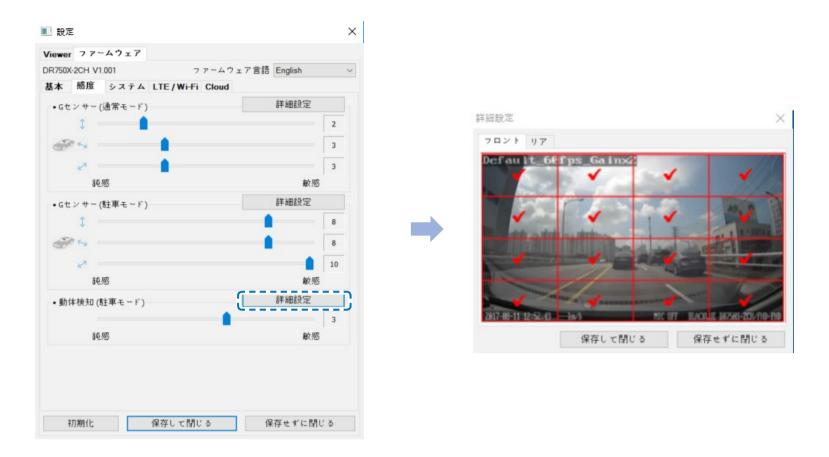
モーション検知の感度を調整することができます。感度調整の際には、車両周囲を考慮に入れてしてください。

## 通常モードと駐車モードの詳細感度設定

感度の詳細設定では、予め録画された映像を見ながらGセンサーデータと映像を参照しつつ、イベント録画Gセンサーの閾値を微調整することができます。

1 「**詳細設定**」ボタンをクリックします。

2 リストで、Gセンサーデータリファレンスとして使用したいビデオをダブルクリックします。

3 Gセンサー軸の横にあるコントロールバーを調整して、閾値を設定します。Gセンサーのデータのいずれかが、3軸のいずれかの閾値と公差すると、イベント録画が起動します。

4 「**保存して閉じる**」をクリックします。

## 高度動体検知設定（領域選択）

風に揺れる木や遠くで動く物体による不要なモーション録画を減らすために、検知領域を選択することができます。初期設定では、全域が選択されています。特定の領域の動体検知を無視したい場合は、その選択を外してください。

## システム設定

### LED

**– 録画ステータス**

録画ステータス LED をオン・オフできます。

**– フロントセキュリティ (通常モード)**

通常モードでフロントセキュリティ LED をオン・オフできます。

**– フロントセキュリティ (駐車モード)**

駐車モードでフロントセキュリティ LED をオン・オフできます。

**– リアセキュリティ**

リアセキュリティ LED がオン・オフできます。

**– LTE/Wi-Fi (駐車モード)**

駐車モードで LTE/Wi-Fi LED をオン・オフできます。

**注**

LEDの初期設定を変更することによって、道路交通法に違反する可能性がありますが、その場合、Pittasoftでは一切責任を負いません。

### 近接センサー

近接センサーの機能を選択することができます。利用可能なオプション：

- 録音のオン/オフ（デフォルト）
- マニュアル録画の起動

センサーは完全に無効にすることもできます。

### 音声ガイド

聞きたい音声ガイド (アナウンス) を調整することができます。

**注:**

**駐車モード中に衝撃が検知されていると、駐車モードを終了する際に音声で通知されます。ただし、駐車モードが終了する前の3分間に検知された衝撃は無視されます。**

## 音量

音声ガイド (アナウンス) の音量を調整することができます。

## 予定の再起動

安定性を向上させるために、駐車モードで、1日1回、設定時間に車載カメラは自動的に再起動されます。ドライブレコーダーが設定時間に録画中の場合は、予定の再起動はスキップされます。

再起動の予定時間を有効/無効にしたり、変更することができます。初期設定の再起動時刻は 午前 3 時です。

## 速度アラート

速度アラートの制限速度 (300 km/h (200 MPH) まで) を設定します。車両速度が指定の制限速度を上回ると、ドライブレコーダーからビープ音が聞こえてイベント録画に切り替わります。イベント録画ファイルが1つ保存されるとドライブレコーダーは通常モード録画に戻ります。

## ユーザーテキストオーバーレイ

英文字 (A～Z、a～z)、数字 (0～9)、記号 (:;‘/+-_()$#) を組み合わせて、20 文字までのユーザーテキストオーバーレイを作成することができます。このテキストは録画されたビデオの左上に重ね表示されます。

## LTE/Wi-Fi設定

### Wi-Fiログイン認証情報

ドライブレコーダーの SSID と Wi-Fi のログインパスワードを変更することができます。

### Wi-Fi 自動解除

「Wi-Fi自動解除」を有効にすると、10分間動作しなかった場合にWi-Fiが自動的に解除されます。これを無効にすると、Wi-Fiは常時動作し続けます。

また、ドライブレコーダー上のWi-Fiの実ボタンを押すと、マニュアルでWi-Fiのオンオフを切り替えることができます。

### LTE設定

初期設定はオンです。LTEサービスを使用したくない場合はオフにしてください。

## Cloud 設定

### プッシュ通知設定

プッシュ通知を受信したい場合を選択できます。

## 設定の適用

BlackVue ドライブレコーダーに microSD カードを挿入して電源をオンにすると、自動的に設定が適用されます。ドライブレコーダーを使用する前に設定を行ってください。

現在の設定をすべて初期化するには、設定パネルの下にある「**リセット**」ボタンを押してください。

SIMカードをアクティベーションした後、SIMデータプランを選択してLTEドライブレコーダーをオンライン状態にしてください！
ドライブレコーダーがインターネットに接続されると、BlackVueアプリとBlackVue Cloud Viewerを使用して以下の機能を利用できます。

**ライブビュー** - いつでもどこからでも、（防犯カメラのように）大事な車の周囲で起きていることを監視できます。

**リモート動画再生** - スマートフォンやパソコンで、ドライブレコーダーや Cloud に保存されている動画を再生できます

**プッシュ通知アラート** – 指定のイベントが発生すると、スマートフォンやパソコンに通知されます

**リアルタイムロケーション** – 乗用車や商用車のルートや速度や駐車場所を追跡します

**動画バックアップ** – クラウドストレージやスマートフォンやコンピュータに重要な映像をコピーします

**自動アップロード** – イベント録画がクラウドに自動的にアップロードされます

**両方向音声通信** – スマートフォンやパソコンから運転者や乗務員と通話できます

**GPSトラッキング** – 車両のルートやGPSログを表示し、マッピングされたイベント動画を瞬時に再生し、トラッキングデータをエクスポートします

**ジオフェンシング** – マップ上に、横断したときに通知を起動する仮想境界線を作成します

**運転レポート** – 総走行距離数や運転時間などを確認して、表をエクスポート/印刷します

**リモートファームウェアアップデート** – クラウド上でドライブレコーダーのファームウェアをアップグレードする簡単な方法です

## ▶ BLACKVUE CLOUDへの接続

BlackVue アプリの詳しい使い方については、**www.blackvue.com** から「**Support**」>「**Downloads**」の順にクリックし、BlackVue アプリマニュアルをダウンロードしてください。

**1 アカウントを作成する**

(i) BlackVue アプリを開きます。
(ii) 左上隅にある  ボタンを選択して、「**アカウントを作成**」を選択します。
(iii) メールアドレスを入力して、パスワードを選択します。パスワードを再入力して、「**次へ**」を入力します。
(iv) 条件と方針の内容を確認した上でボックスにチェックを入れ、「**アカウントを作成**」ボタンを押して続行します。
(v) メールを受信します。メール内のリンクをクリックして、アカウントの作成を終了します。

## 2 ドライブレコーダーを自分のアカウントに登録する

(i) BlackVue アプリで「**BLACKVUE CLOUD**」を選択して、自分のアカウントにログインします。
(ii) 「**はい**」を選択して、プッシュ通知を有効にします。(この設定は後でいつでも変更できます)
(iii) 「**新規カメラの登録**」を選択します。
(iv) 以下のいずれかの方法で、ドライブレコーダーを登録します:

**QR コード**：「**QR コードのスキャン**」を押して、スマートフォンの画面に QR コードを表示させせます。

* フロントカメラをマウントブラケットから外すと、QRコードが記載されているラベルが現れます。パッケージ内の製品パッド上に記載されている場合もあります。

または

**マニュアル登録**: ドライブレコーダーのシリアル番号と Cloud コードを入力して、「**登録**」を押します。

(v) 本アプリから、ドライブレコーダーの GPS データへのアクセス許可を求められます。アクセスを「**許可する**」と、本アプリでドライブレコーダーに車両の場所と速度を表示できます。アクセスを「**許可しない**」と、車両の場所と速度はドライブレコーダーに表示されません (アクセスは後で「プライバシー設定」から許可することができます)。

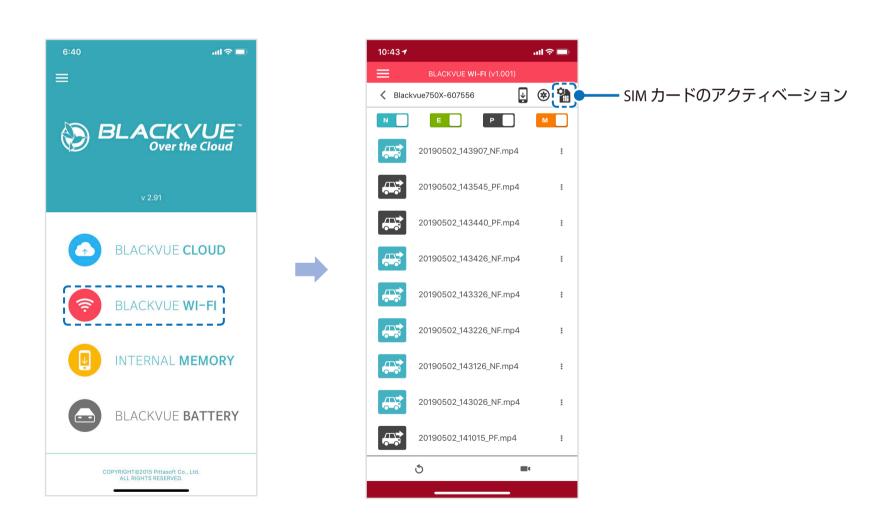
# SIMカードのアクティベーション

BlackVue Cloudサービスを利用するには、LTEネットワーク経由でSIMカードがインターネットにアクセスできるようアクティベーションする必要があります。

## 1 SIMカード設定を登録

(i) BlackVue アプリを開き、BLACKVUE WIFI -> SIM のアクティベーション を順に選択します。

**注**

駐車モードでSIMカードをアクティベーションする場合、SIMカードの情報取得に20秒以上かかる可能性があります。

(ii) Blackvue ドライブレコーダーは、SIM カードのステータスと有効性を判断します。
有効な場合は、次のいずれかのページに移動します。PINの登録、PUKの登録、またはMVNOの選択。

PIN コードの登録

PUKの登録

MVNO の選択

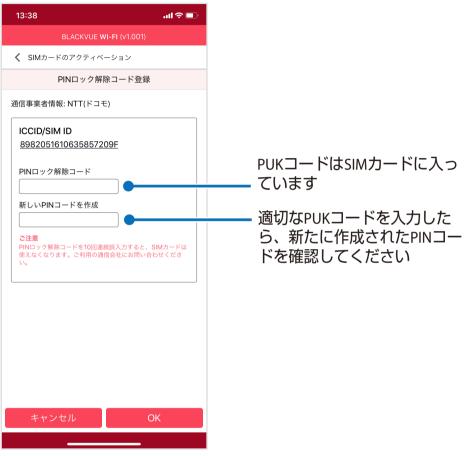
(ii-1) **PINの登録：**SIM カードパッケージにはPIN コードが入っています。表示されたとおりに PIN コードを入力し、[OK]を押して続行します。成功すると、MVNO の選択に移動します。

**警告: 3回連続で間違ったパスワードを入力すると、PUKモードになります。**

PIN コードの登録

日本語

(ii-2) **PUKの登録：**SIMカードパッケージにはPUKコードが入っている場合と入っていない場合があります。入っている場合にはPUKコードを入力し、[OK]を押して続行します。成功すると、MVNO の選択に移動します。PUKがない場合、MVNOにご連絡ください。

**警告: 10回間違った PUK コードを入力すると、SIM カードがブロックされる場合があります。サポートが必要な場合は、MVNO にお問い合わせください。**

PUKの登録

(ii-3) **MVNOの選択**該当するMVNOを選択します。リストにないSIMカードを購入した場合は、[マニュアル設定]を選択します。マニュアル設定では、APN、ユーザー名、およびパスワードを入力します。[OK]を押して続行します。情報を確認するように指示されます。情報が正しい場合は、[OK]を押して続行します。

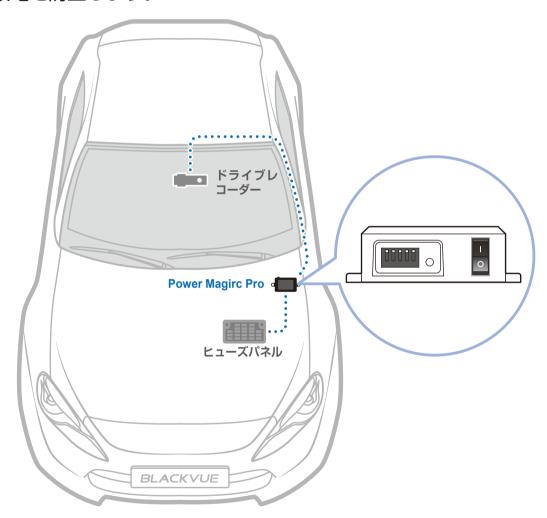


MVNO の選択

MVNOのマニュアル設定

**2** ここまででBlackvueドライブレコーダーは LTE データを受信する準備を完了しました。

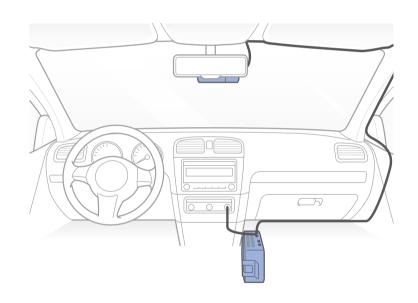
## 駐車モードキット (オプション)

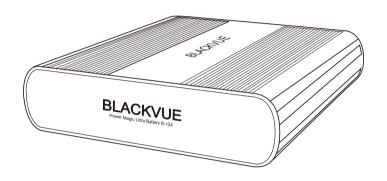
エンジンを停止すると、BlackVueドライブレコーダーの電源が切れます。エンジンが停止しているときにも動画を録画したい場合には、駐車モードキット（Power Magic ProまたはPower Magic EZ）が必要です。Power Magic Pro は、車のエンジンが停止しているときに車両バッテリーに直接連結することで、ドライブレコーダーに給電します。低電圧カットオフ機能と駐車モードのタイマーは、車両バッテリーの放電を防止します。

## 駐車モードバッテリー (オプション)

駐車モードバッテリー（Power Magic Ultra BatteryやPower Magic Battery Packなど）を装着すると、エンジンが停止している時に車両バッテリーを使用せずに動画を録画することができます。

## Power Magic Battery (B-112)

Power Magic Battery pack B-112 は、１時間の急速充電で、１台のドライブレコーダーに 12 時間まで給電することができます。エンジンを停止すると、バッテリーパックからドライブレコーダーに給電されます。エンジンを起動すると、車両バッテリーからドライブレコーダーに直接給電され、バッテリーパックが充電されます。

日本語

## Power Magic Ultra Battery (B-124X)

ハードワイヤリングで連結されている場合、Power Magic Ultra Batteryは40分で充電完了となります。BlackVue1カメラの場合、駐車モードは24時間以上継続することができます。無料BlackVue Battery Managerアプリと互換性があります。

**注**

- オプションの拡張バッテリーを装着すると、容量が倍になります。
- Power Magic Ultra Batteryは、イグニッションキー（アクセサリー電源）をオンにすると充電され、イグニッションキー（アクセサリー電源）がオフになっているとドライブレコーダーに電源を供給します。
- 詳細は、Blackvueホームページ（www.blackvue.co.kr）をご覧ください。

## 直接 Wi-Fi SSID とパスワードの変更/リセット

ドライブレコーダーのWi-Fi SSIDとパスワードは以下の方法で変更/リセットできます。

* フロントカメラをマウントブラケットから外すと、初期設定のWi-Fi SSIDとパスワードが記載されているラベルが現れます。パッケージ内の製品パッド上にも記載されています。

### クラウド上での Wi-Fi SSID とパスワードの変更

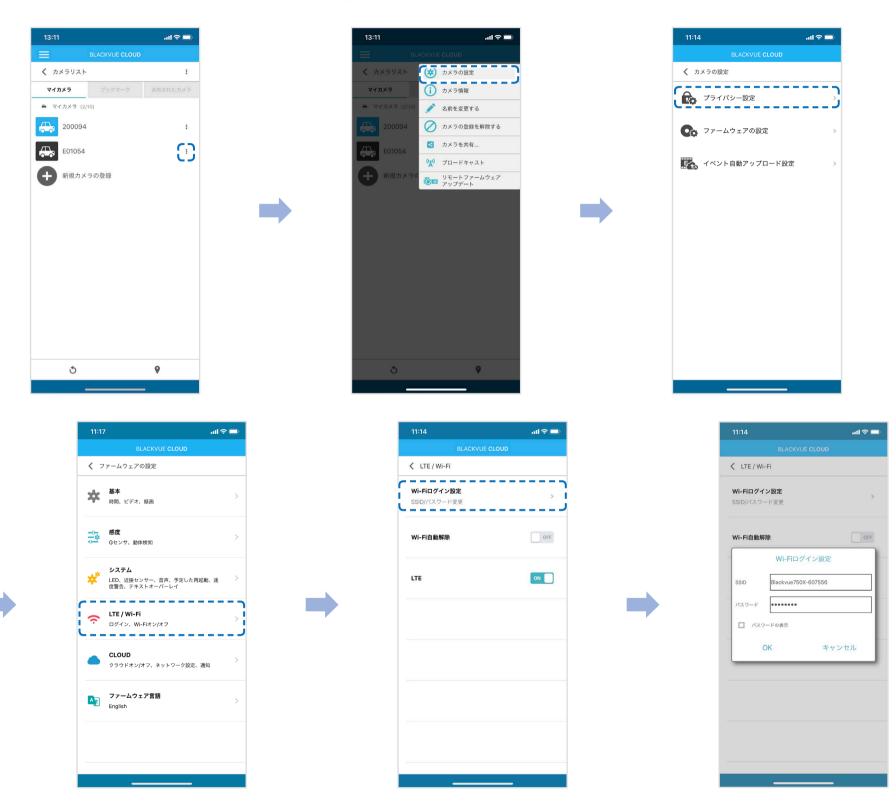
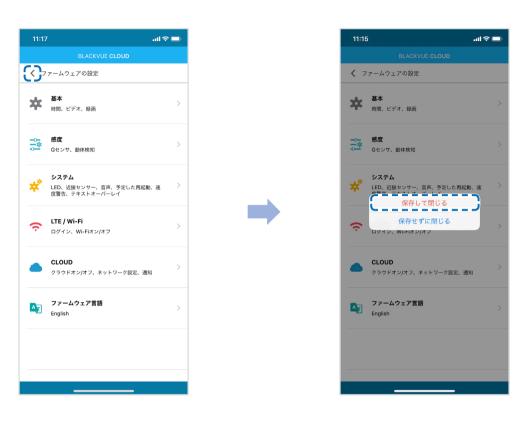
1 BlackVue アプリにログインします。

2 「**BLACKVUE CLOUD**」を選択します。

**注**

- ファームウェア設定の「Over the Cloud」は、ドライブレコーダーがオンでインターネット (クラウド) に接続されている場合のみアクセスできます。ドライブレコーダーがクラウドに接続されていると青のアイコンが表示され、ドライブレコーダーがクラウドに接続されていないとグレイのアイコンが表示されます。

**3** カメラ名の右側にある⋮を選択して、「**カメラの設定**」>「**ファームウェアの設定**」>「**Wi-Fi**」>「**ログイン設定**」の順に選択します。

車載カメラの SSID と Wi-Fi ログインパスワードは変更することができます。

**4** ファームウェア設定メニューに戻り、＜を選択して「**保存して閉じる**」を選択します。

## BlackVue Viewer で Wi-Fi パスワードを変更する場合 (Windows または Mac)

1 ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。

2 そのカードを microSD カードリーダーに挿入して、リーダーをパソコンに接続します。

3 BlackVue Viewer を起動します。

* 「www.blackvue.com」 > **「Support」** > **「Downloads」**の順に選択して**BlackVue Viewer** をダウンロードし、お使いのパソコンにインストールします。

4 BlackVue Viewer で Settings 「設定」ボタン (Windows) または  BlackVue Viewer メニュー (macOS) を選択して、設定パネルを開きます。

5 「**ファームウェア**」項目を選択し、「**Wi-Fi**」項目の「**ログイン設定**」でパスワードを変更します。

6 「**保存して閉じる**」をクリックします。

# 製品仕様



| モデル名 | DR750-2CH LTE |
|---|---|
| LTE | nano SIMと互換性がある内装4G LTE Cat.4モジュール<br>周波数帯：B1、B3、B18、B19<br>* T認証のあるLTEモデムを使用しています。 |
| 色/サイズ/重さ | フロント：黒/幅 137.6 mm x 高さ 43 mm/166 g<br>リア：黒/幅 67.4 mm x 高さ 25 mm/25 g |
| メモリ | microSD カード (16 GB/32 GB/64 GB/128 GB/256 GB) |
| 録画モード | 通常録画、イベント録画 (通常モードと駐車モードで衝撃が検知された場合)、マニュアル録画、駐車録画。<br>* 駐車モード録画には、駐車モードバッテリーパック (Power Magic Battery Pack) または駐車モードハードワイヤリングキット (Power Magic Pro) が必要です。 |
| カメラ | フロント：STARVIS™ CMOS センサー (約 2.1 メガピクセル)<br>リア：STARVIS™ CMOS センサー (約 2.1 メガピクセル) |
| 視角 | フロント：対角：139°、水平：116°、垂直 61°<br>リア：対角：139°、水平：116°、垂直 61° |
| 解像度/フレーム レート | <フロント - リア><br>フル HD (1920x1080) @60fps - フル HD (1920x1080) @30fps<br>* フレームレートはWi-Fi ストリーミング中に変化することもあります。 |
| 画質 | 最高（エクストリーム）/最高/高/通常 |
| ビデオ圧縮モード | MP4 |
| Wi-Fi | 内蔵 (802.11b/g/n(HT20) (2.412 ~ 2.472 GHz), (802.11n(HT40)) (2.422 ~ 2.462 GHz) |
| Bluetooth | BDR/EDR/LE (2.402 ~ 2.48 GHz) |
| GPS | 内蔵 |
| マイクロフォン | 内蔵 |
| スピーカー (音声ガイド) | 内蔵 |

| | |
|---|---|
| **LEDインジケータ** | フロント：録画LED、GPS LED、LTE/Wi-Fi LED、フロントセキュリティLED<br>リア：リアセキュリティLED |
| **センサー** | 3軸加速センサー |
| **ボタン** | **フォーマットボタン：**<br>5秒間長押しして音声案内が流れたら、ボタンから手を離してください。続いてもう一度5秒間長押しすると、microSDカードをフォーマットします。<br>**Wi-Fiボタン：**<br>1回押すと音声案内が流れてWi-Fiがオン/オフします。<br>**近接センサー：**<br>ファームウェアの設定によって、近接センサーをタッチすると録音がオン/オフされるか、マニュアル録画が起動するかどちらかを選択できます。 |
| **バックアップバッテリー** | 内蔵スーパーキャパシター |
| **入力電源** | 直流12V～24V (直流 プラグ：⊖-◉-⊕ (Ø3.5 x Ø1.35)、最大1A/12V) |
| **消費電力** | 平均250 mA (12 Vで3 W、GPSとWi-Fiがオンの時)<br>平均200 mA (12 Vで2.4 W、GPSとWi-Fiがオフの時)<br>* 実際の消費電力は使用条件や環境によって変化する可能性があります。 |
| **動作温度** | -20℃～70℃ (-4°F～158°F) |
| **保存温度** | -20℃～70℃ (-4°F～158°F) |
| **高温カットオフ** | 約80℃ (176 °F) |
| **認証** | フロント：日本：Telec<br>リア：FCC、CE、RoHS、WEEE |
| **ソフトウェア** | BlackVue Viewer<br>* Windows XP以降またはMac OS X Yosemite 10.10以降 |
| **アプリケーション** | BlackVueアプリケーション (Android 4.2.2以降、iOS 9.0以降) |
| **その他** | アダプティブフォーマットフリーファイル管理システム |

* STARVISはSony Corporationの商標です。

# 録画時間



ドライブレコーダーは電源に接続されると自動的に電源が入って録画を開始します。

| メモリ容量 | 画質 | 解像度 (フロント + リア) |
|---|---|---|
| | | Full HD @60+ Full HD@30 |
| 16GB | エクストリーム | 55 分 |
| | 最高 | 1時間25分 |
| | 高 | 1時間50分 |
| | 通常 | 2時間20分 |
| 32GB | エクストリーム | 1時間50分 |
| | 最高 | 2時間50分 |
| | 高 | 3時間40分 |
| | 通常 | 4時間40分 |
| 64GB | エクストリーム | 3時間40分 |
| | 最高 | 5時間40分 |
| | 高 | 7時間20分 |
| | 通常 | 9時間20分 |
| 128GB | エクストリーム | 7時間20分 |
| | 最高 | 11時間20分 |
| | 高 | 15時間40分 |
| | 通常 | 18時間40分 |
| 256GB | エクストリーム | 14時間40分 |
| | 最高 | 22時間40分 |
| | 高 | 29時間20分 |
| | 通常 | 37時間20分 |
| ビットレート（Mbps）フロント + リア | エクストリーム | 25 + 10 |
| | 最高 | 12 + 10 |
| | 高 | 10 + 8 |
| | 通常 | 8 + 6 |

注

- microSD カードが一杯になると、新規録画ビデオ用のスペースを作るために、まず古いファイルから削除されます。
- 総録画時間は、microSD カードのメモリ容量やビデオの画質によって異なります。

## BlackVueドライブレコーダーの廃棄

1. 電気製品や電子製品は燃えるごみと区別して、国または地方自治体が指定した専門の回収業者によって回収することになっています。お住まいの地域の廃棄・リサイクル方法については、地元の地方自治体にお問合せください。
2. BlackVue ドライブレコーダーを適切な方法で廃棄することで環境や人体に対する悪影響を防止できます。
3. BlackVue ドライブレコーダーの廃棄に関する詳細については市、町、村の廃棄サービス、またはお買い上げの販売店にお問合せください。

## カスタマーサポート

カスタマーサポートやファームウェアのアップデートについては、**www.blackvue.com**をご覧ください。

あるいは、カスタマーサポートセンター（**cs@pittasoft.com）にご連絡ください**

## 修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、重要なファイルやデータをすべてバックアップしてください。ドライブレコーダーの修理を行う前に、ドライブレコーダーのファイルやデータをすべて削除しなければならない場合があります。修理を依頼する前にユーザーが必要なファイルをすべてバックアップしたことを前提に、修理が行われます。したがって、Pittasoft Co., Ltd. ではバックアップされなかったビデオファイルの紛失について、一切責任を負いません。

## 著作権と商標

**製品** | ドライブレコーダー
**モデル名** | DR750-2CH LTE
**製造者** | Pittasoft Co., Ltd.
**所在地** | 7F, BYC HIGHCITY Building A 131, Gasan Digital 1-ro, Geumcheon-gu, Seoul, Republic of Korea, 08506
**カスタマーサポート** | cs@pittasoft.com
**製品保証** | 1年間保証

facebook.com/BlackVueOfficial
instagram.com/BlackVueofficial
**www.blackvue.com**
**Made in Korea**

---